

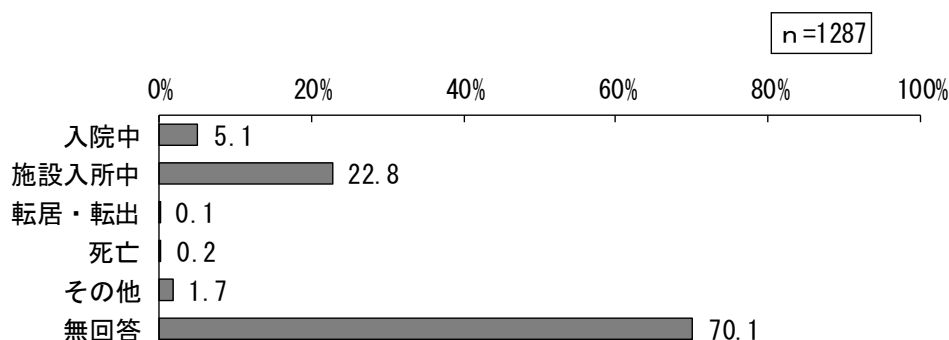
V 調査結果③（要介護認定者）

V 調査結果③（要介護認定者）

V-1. 回答していただくにあたり

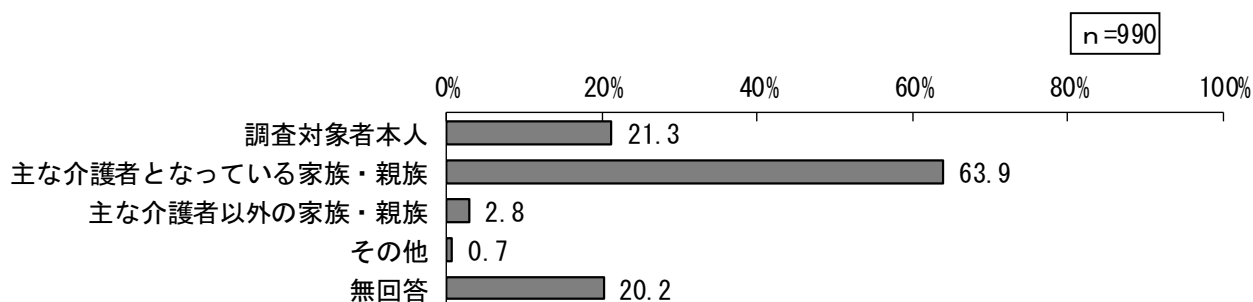
問 このアンケートの対象者であるご本人（封筒のあて名のご本人）が、何らかの事情により不在で回答できない場合には、下の枠内のいずれかに○をつけて返送してください。以降の設問に回答する必要はありません。

- 回答者について、「施設入所中」が22.8%で最も割合が高く、次いで「入院中」が5.1%、「その他」が1.7%となっています。
- 次設問より、「施設入所中」、「転居・転出」、「死亡」を除く990人を集計対象（母数）とします。



問 もし、あて名のご本人が記入できない場合は、ご家族がご本人の立場になってご記入ください。実際の記入者を下の枠から選んで○をつけてください。

- 調査票の記入者について、「主な介護者となっている家族・親族」が63.9%で最も割合が高く、次いで「調査対象者本人」が21.3%、「主な介護者以外の家族・親族」が2.8%となっています。

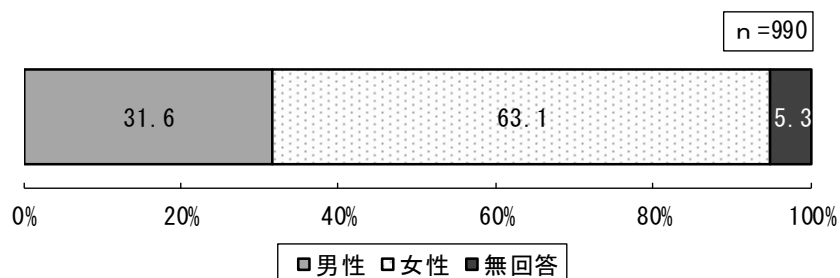


V-2. 本人のことについて

問1 回答者自身について

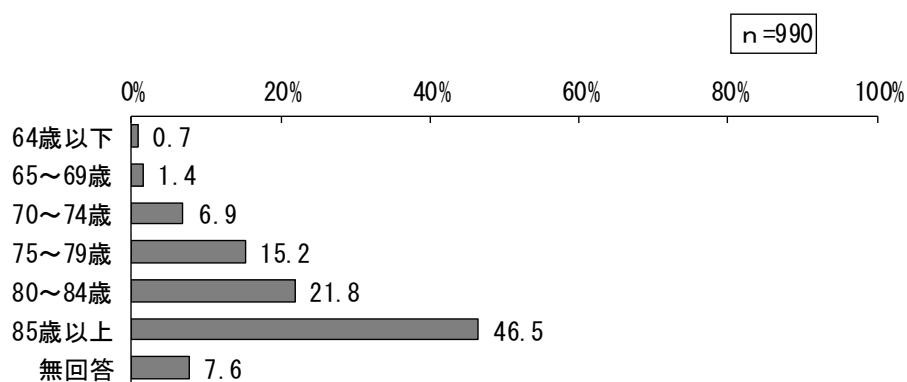
(1) 性別

○ 性別について、「女性」が63.1%、「男性」が31.6%となっています。



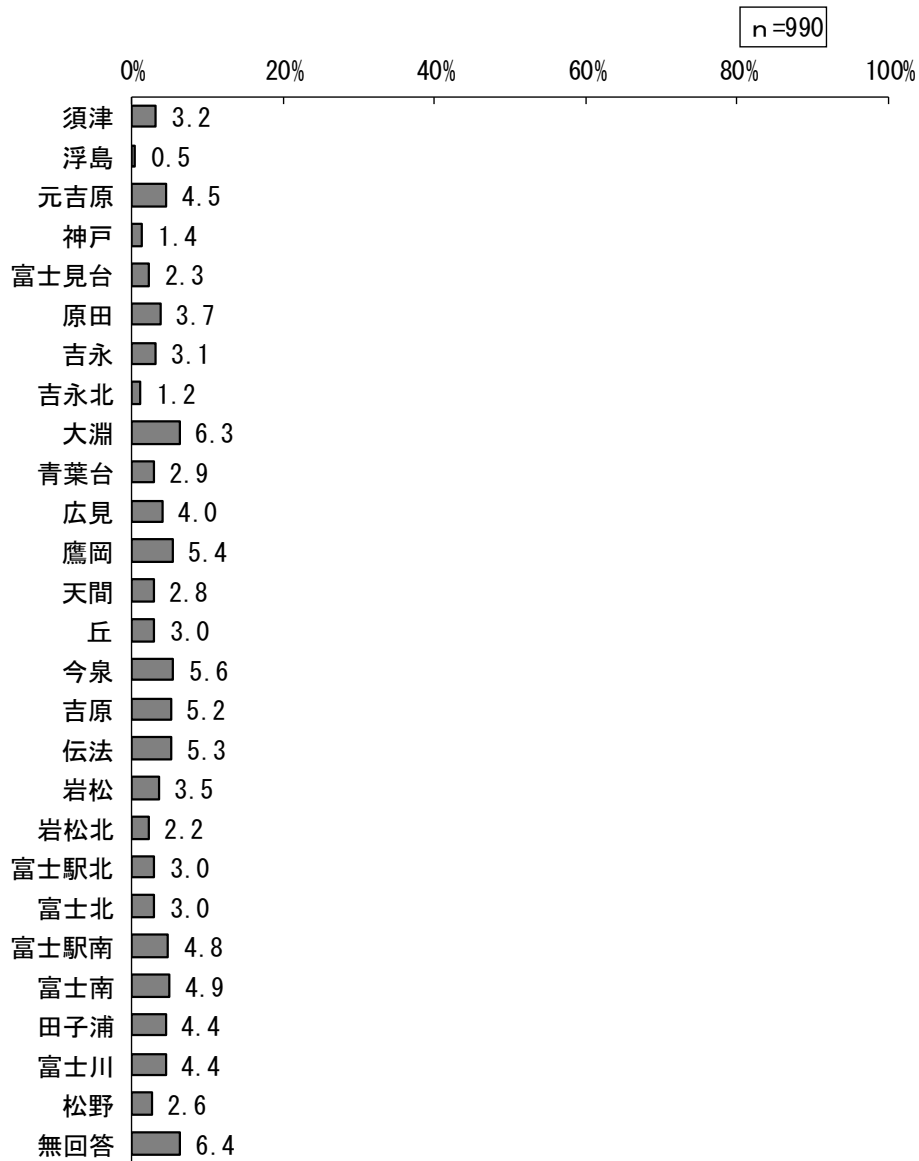
(2) 年齢

○ 回答者の年齢について、「85歳以上」が46.5%で最も割合が高く、次いで「80～84歳」が21.8%、「75～79歳」が15.2%となっています。



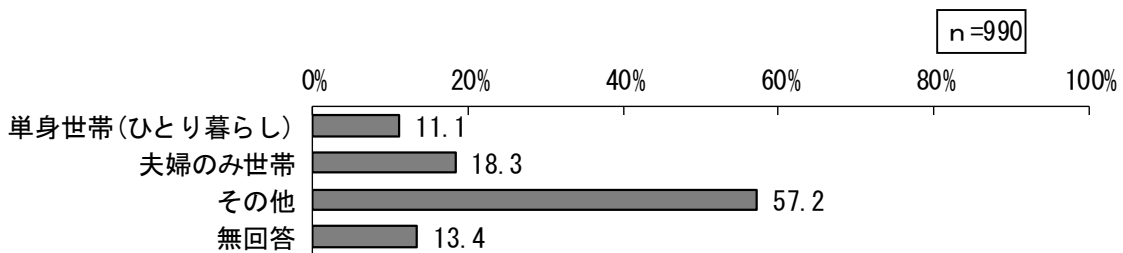
(3) 居住地区

○ 居住地区について、「大淵」が6.3%で最も割合が高く、次いで「今泉」が5.6%、「鷹岡」が5.4%となっています。



(4) 世帯類型について

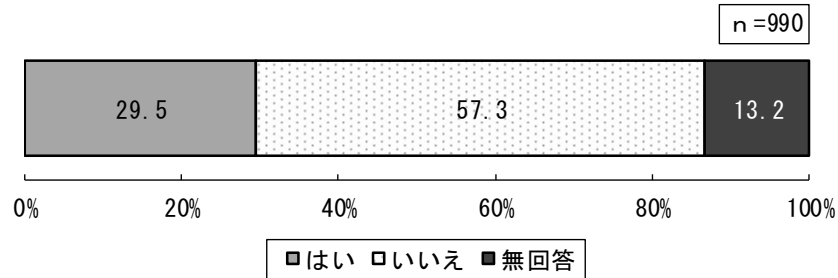
○ 世帯類型について、「その他」が57.2%で最も割合が高く、次いで「夫婦のみ世帯」が18.3%、「単身世帯（ひとり暮らし）」が11.1%となっています。



(5) 家族形態

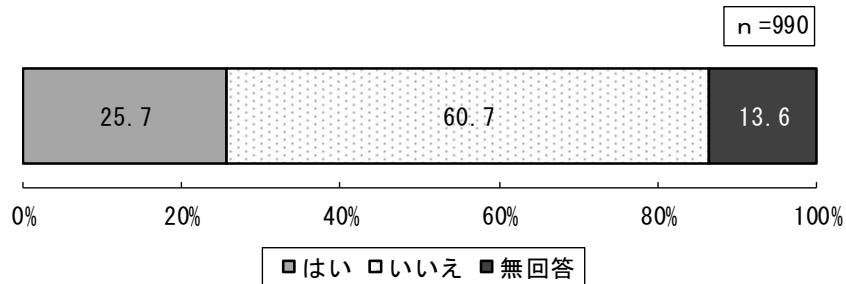
①同居の家族全員が65歳以上ですか

○同居の家族が全員65歳以上であるかについて、「いいえ」が57.3%、「はい」が29.5%となっています。



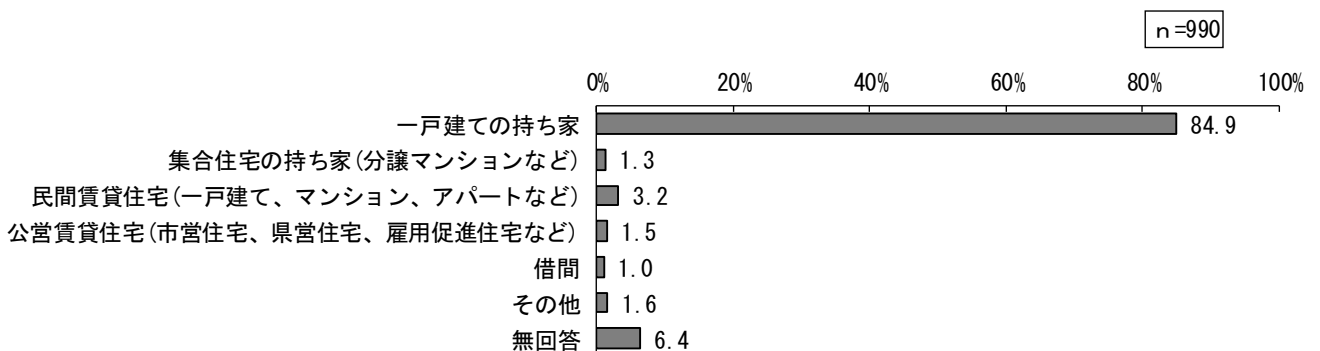
②日中一人で過ごすことが多いですか

○日中一人で過ごす頻度について、「いいえ」が60.7%、「はい」が25.7%となっています。



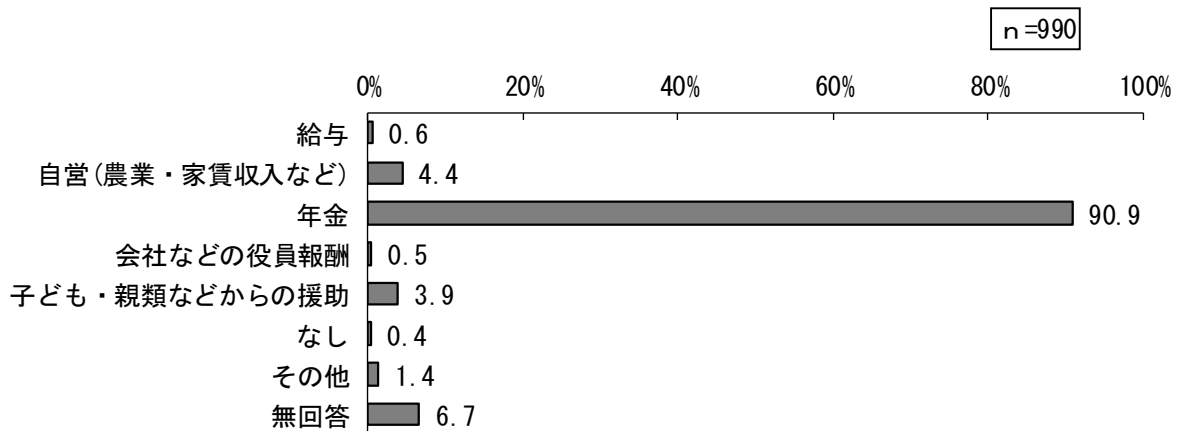
(6) お住まい

○住まいについて、「一戸建ての持ち家」が84.9%で最も割合が高く、次いで「民間賃貸住宅（一戸建て、マンション、アパートなど）」が3.2%、「その他」が1.6%となっています。



(7) 収入の種類

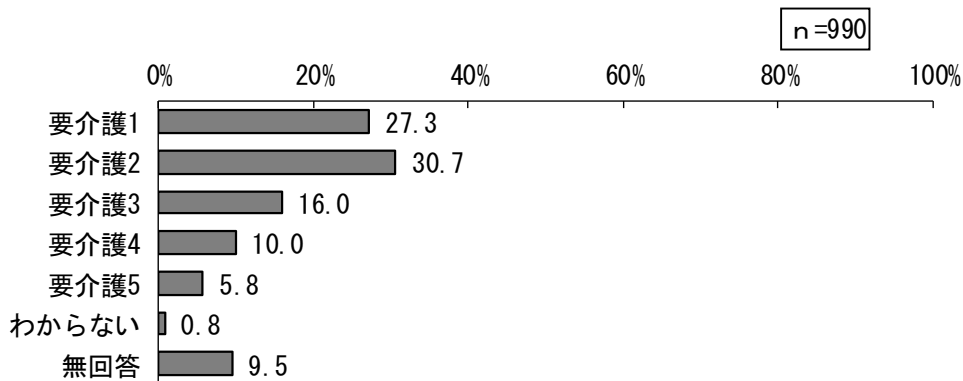
○ 収入の種類について、「年金」が90.9%で最も割合が高く、次いで「自営（農業・家賃収入など）」が4.4%、「子ども・親類などからの援助」が3.9%となっています。



問2 現在の要介護認定の状況等について

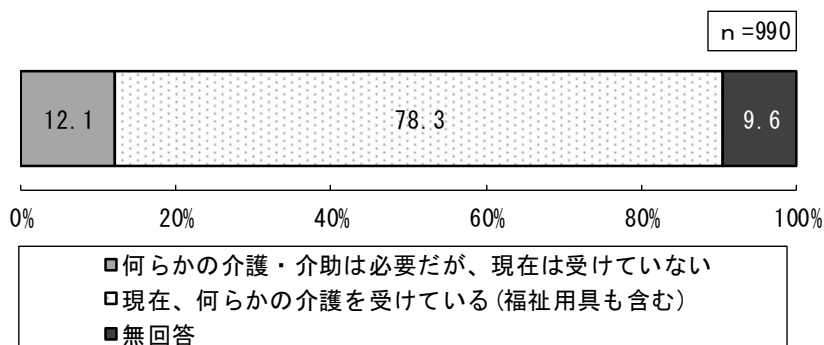
(1) 現在の要介護認定の状況を教えてください (○はひとつ)

○ 現在の要支援認定の状況について、「要介護2」が30.7%で最も割合が高く、次いで「要介護1」が27.3%、「要介護3」が16.0%となっています。



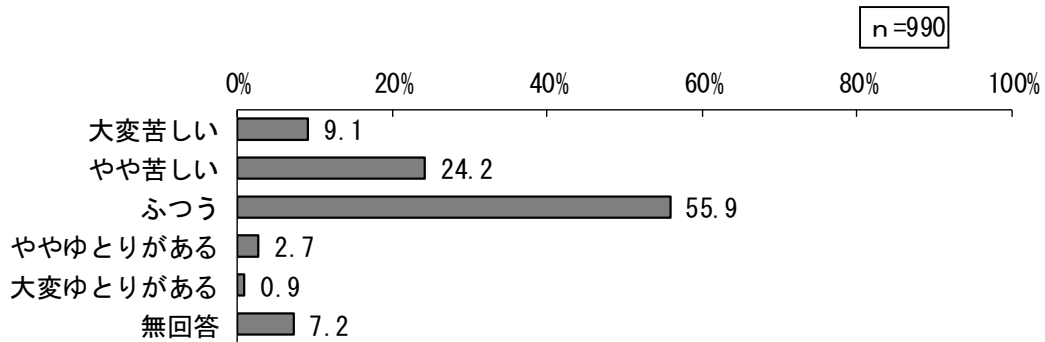
(2) あなたは普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか (○はひとつ)

○ 自身の介護・介助状態について、「現在、何らかの介護を受けている」が78.3%、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が12.1%となっています。



(3) 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか (○はひとつ)

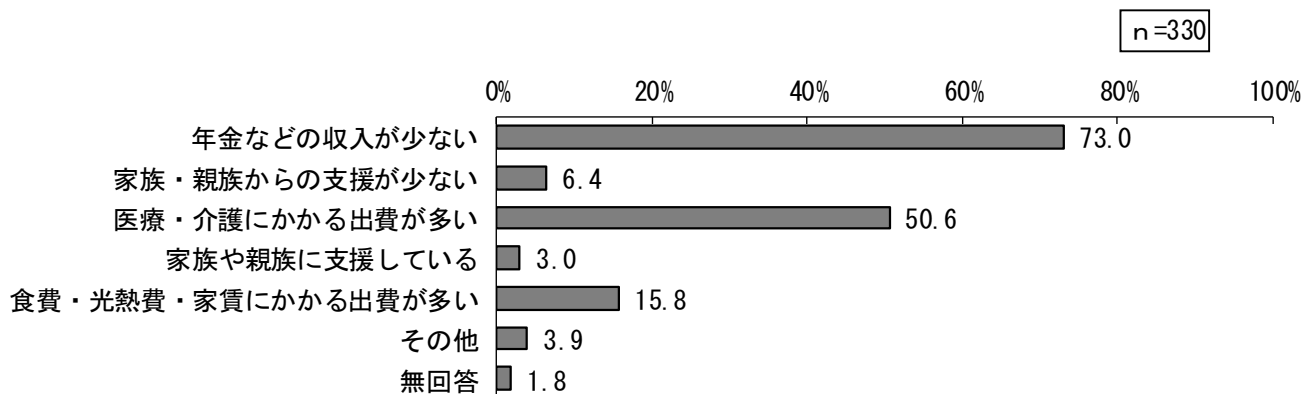
- 暮らしの状況について、「ふつう」が55.9%で最も割合が高く、次いで「やや苦しい」が24.2%、「大変苦しい」が9.1%となっています。



(4) (3) で「やや苦しい」、「大変苦しい」と回答した方に聞きます。

経済的に苦しい理由は何ですか (○は2つまで)

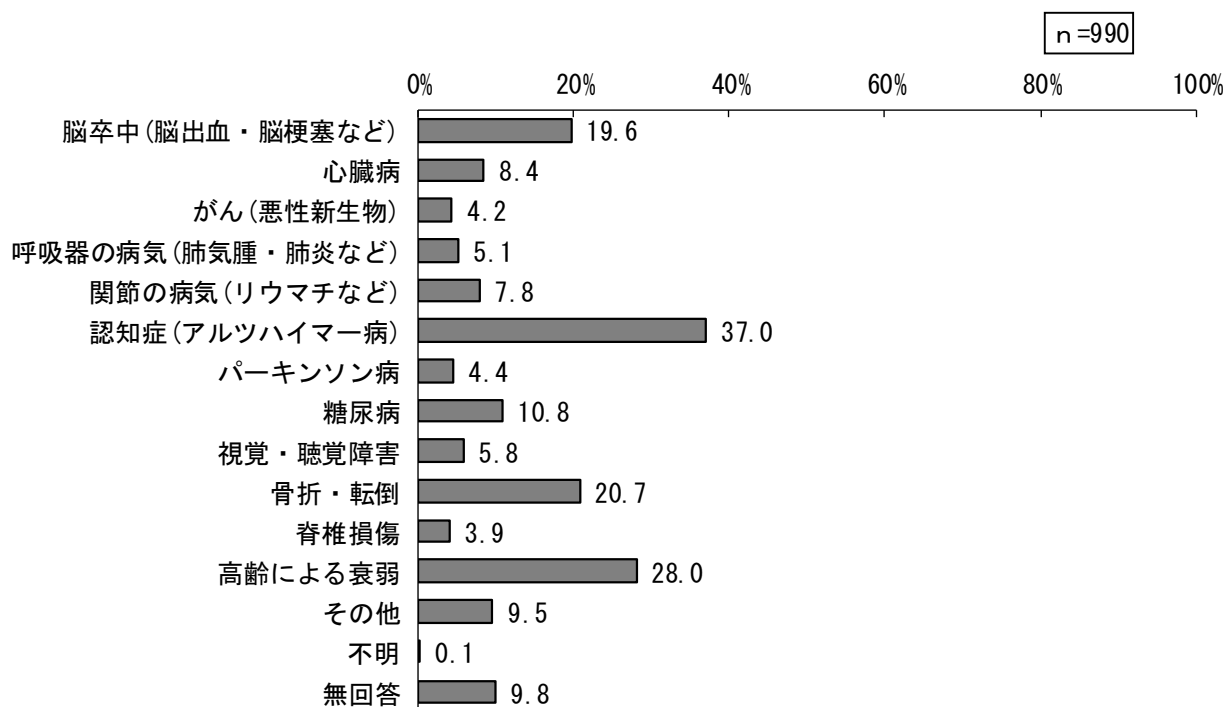
- 経済的に苦しいと感じている方 (対象者 330 人) の経済的に苦しい理由について、「年金などの収入が少ない」が73.0%で最も割合が高く、次いで「医療・介護にかかる出費が多い」が50.6%、「食費・光熱費・家賃にかかる出費が多い」が15.8%となっています。



問3 介護・介助が必要である原因について

(1) 介護・介助が必要になった主な原因は何ですか (○はいくつでも)

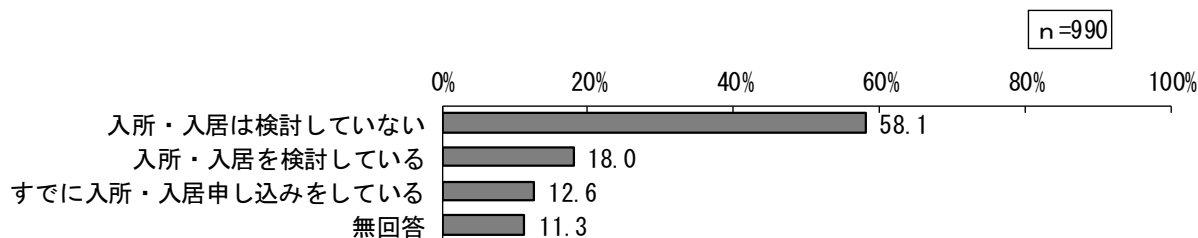
○ 介護・介助が必要になった原因について、「認知症 (アルツハイマー病)」が 37.0%で最も割合が高く、次いで「高齢による衰弱」が 28.0%、「骨折・転倒」が 20.7%となっています。



問4 施設などへの入所・入居検討状況について

(1) 現時点で、施設などへの入所・入居について検討していますか (○はひとつ)

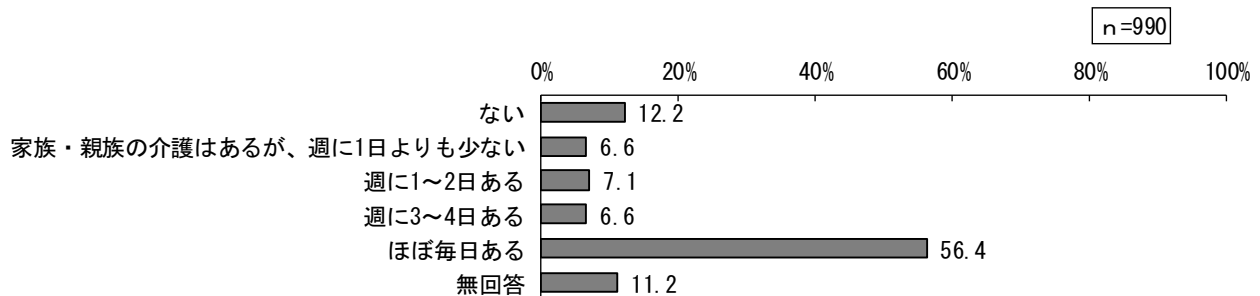
○ 施設などへの入所・入居の検討について、「入所・入居は検討していない」が 58.1%で最も割合が高く、次いで「入所・入居を検討している」が 18.0%、「すでに入所・入居申し込みをしている」が 12.6%となっています。



問5 あなたの介護・介助者について

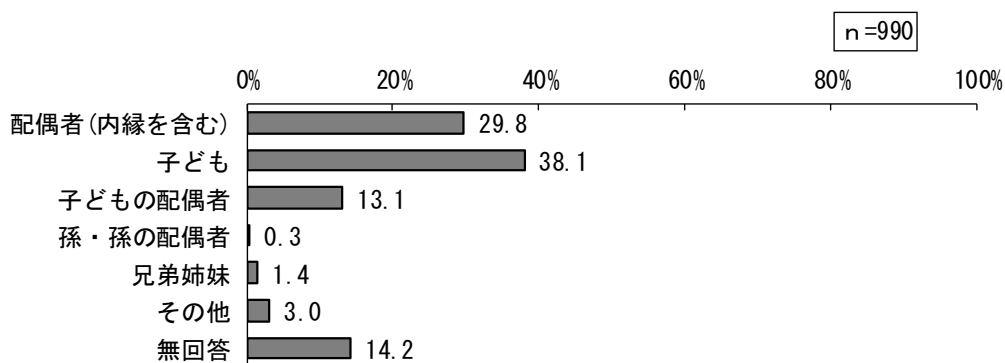
(1) ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか
(同居していない子どもや親族などからの介護を含む) (〇はひとつ)

○ 介護をしてもらう頻度について、「ほぼ毎日ある」が56.4%で最も割合が高く、次いで「ない」が12.2%、「週に1～2日ある」が7.1%となっています。



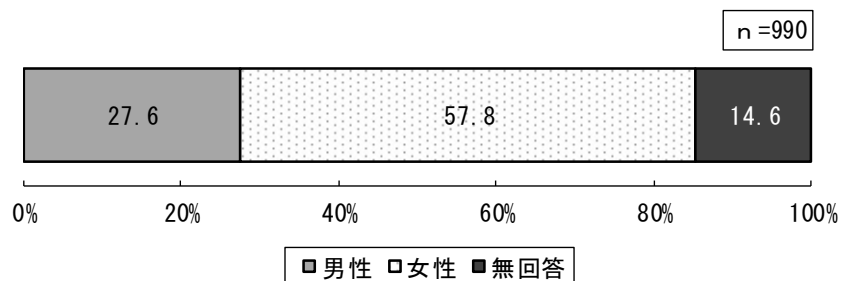
(2) あなたを、主に介護・介助している方は、どなたですか (〇はひとつ)

○ 主な介護・介助者について、「子ども」が38.1%で最も割合が高く、次いで「配偶者(内縁を含む)」が29.8%、「子どもの配偶者」が13.1%となっています。



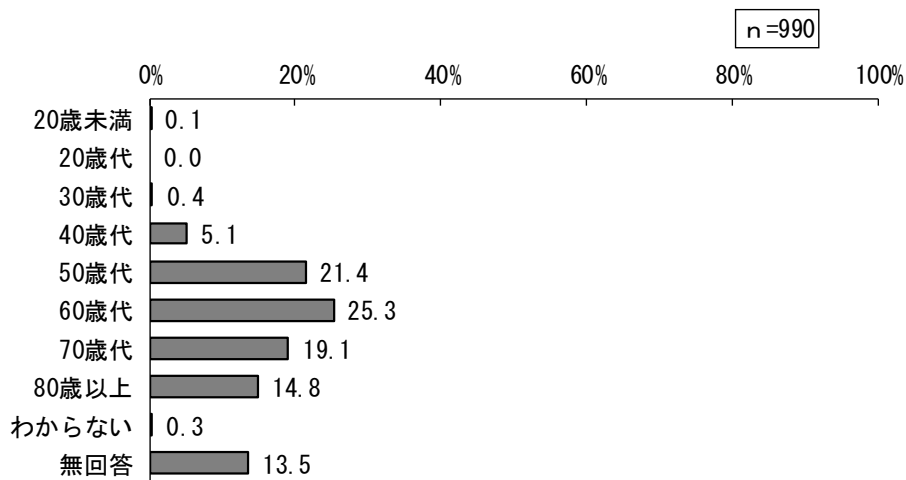
(3) 介護・介助者の性別(戸籍上の性別)

○ 介護・介助者の性別について、「女性」が57.8%、「男性」が27.6%となっています。



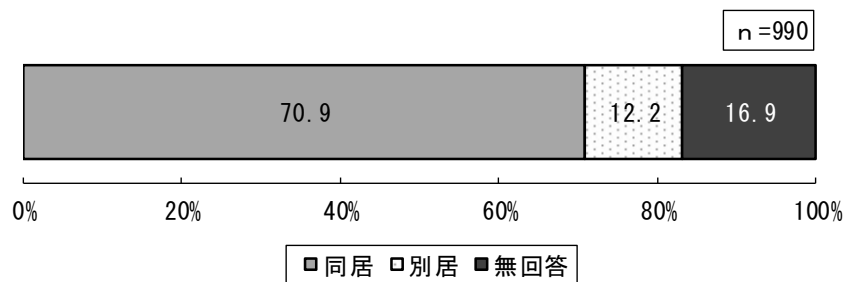
(4) 介護・介助者の年齢（令和元年11月1日現在）（○はひとつ）

○ 介護・介助者の年齢について、「60歳代」が25.3%で最も割合が高く、次いで「50歳代」が21.4%、「70歳代」が19.1%となっています。



(5) 同居・別居の別（○はひとつ）

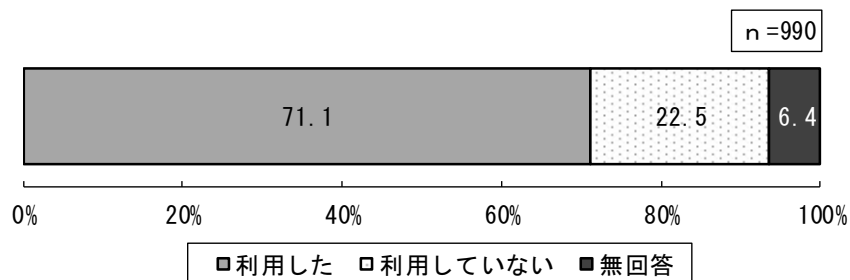
○ 介護・介助者と同居について、「同居」が70.9%、「別居」が12.2%となっています。



問6 介護保険サービスの利用状況について

(1) 令和元年10月の1か月の間に、（住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の）介護保険サービスを利用しましたか（○はひとつ）

○ 介護保険サービスの利用について、「利用した」が71.1%、「利用していない」が22.5%となっています。

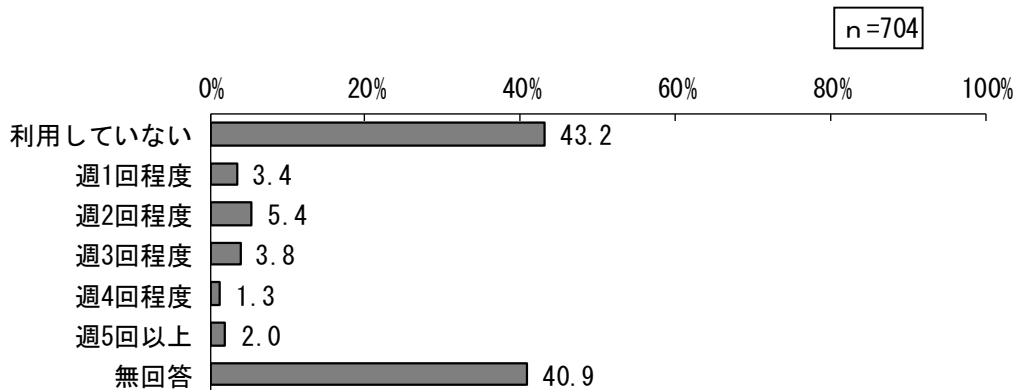


(1-1) 「利用した」と回答した方にお伺いします

次のA～Kの介護保険サービスについて、令和元年10月の1か月の利用状況をご回答ください（○はひとつ）

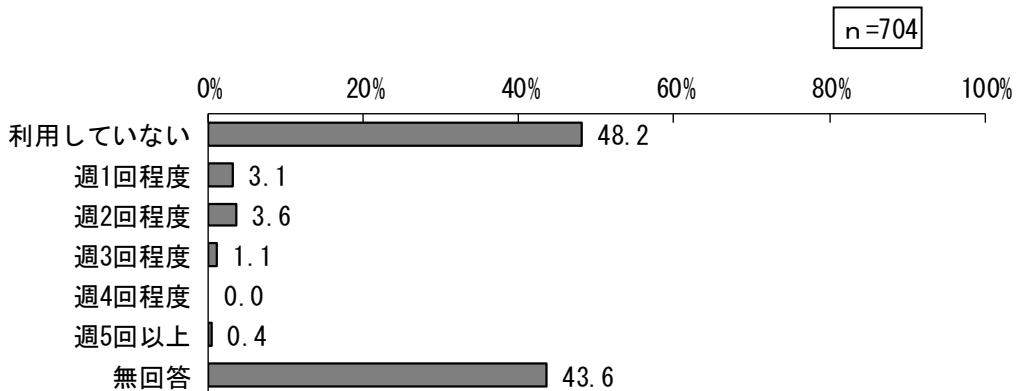
①A 訪問介護（ホームヘルプサービス）（1週間あたりの利用回数）

○ 介護保険サービスを利用した方（対象704人）の訪問介護の利用状況について、「利用していない」が43.2%で最も割合が高く、次いで「週2回程度」が5.4%、「週3回程度」が3.8%となっています。



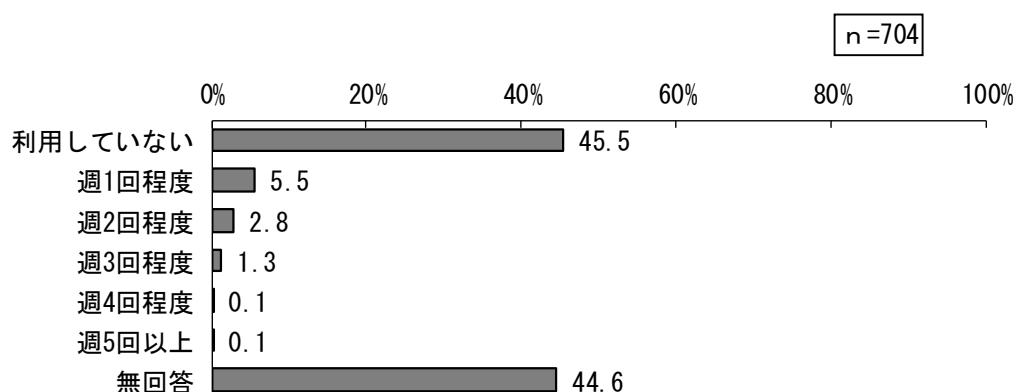
②B 訪問入浴介護（1週間あたりの利用回数）

○ 介護保険サービスを利用した方（対象704人）の訪問入浴介護の利用状況について、「利用していない」が48.2%で最も割合が高く、次いで「週2回程度」が3.6%、「週1回程度」が3.1%となっています。



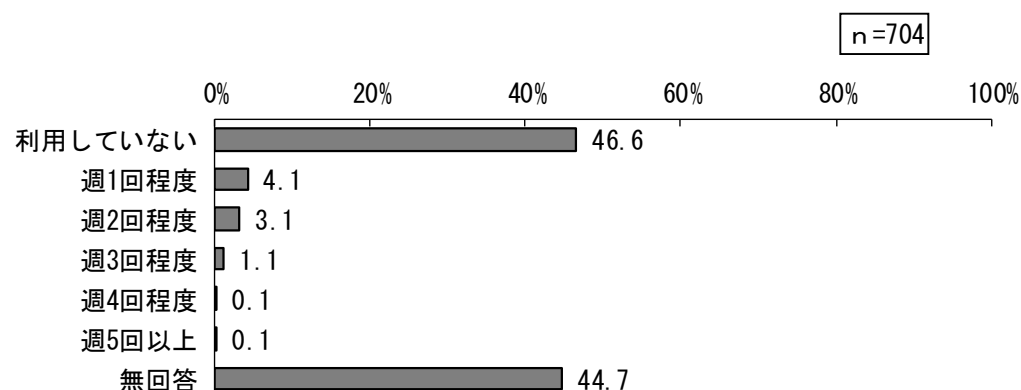
③C 訪問看護（1週間あたりの利用回数）

○ 介護保険サービスを利用した方（対象 704 人）の訪問看護の利用状況について、「利用していない」が 45.5%で最も割合が高く、次いで「週 1 回程度」が 5.5%、「週 2 回程度」が 2.8%となっています。



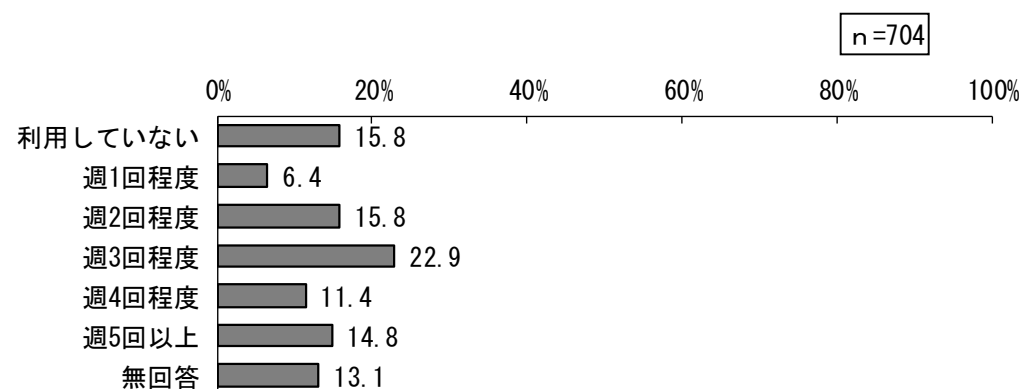
④D 訪問リハビリテーション（1週間あたりの利用回数）

○ 介護保険サービスを利用した方（対象 704 人）の訪問リハビリテーションの利用状況について、「利用していない」が 46.6%で最も割合が高く、次いで「週 1 回程度」が 4.1%、「週 2 回程度」が 3.1%となっています。



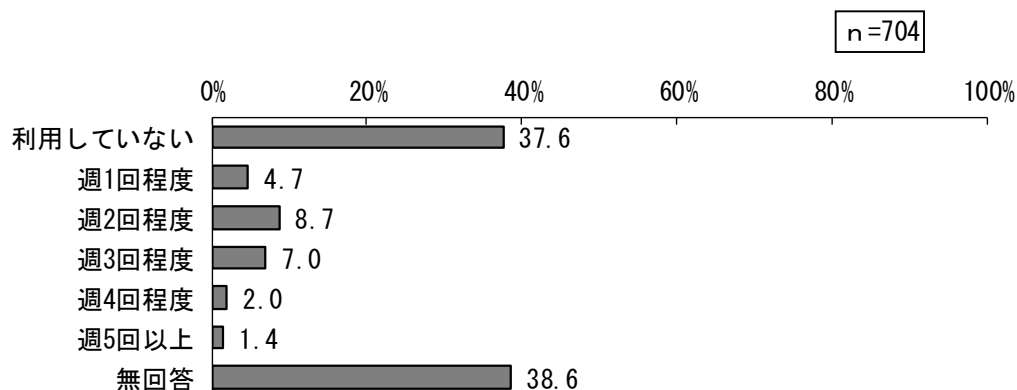
⑤E 通所介護（デイサービス）（1週間あたりの利用回数）

○ 介護保険サービスを利用した方（対象 704 人）の通所介護の利用状況について、「週 3 回程度」が 22.9%で最も割合が高く、次いで「利用していない」と「週 2 回程度」がともに 15.8%となっています。



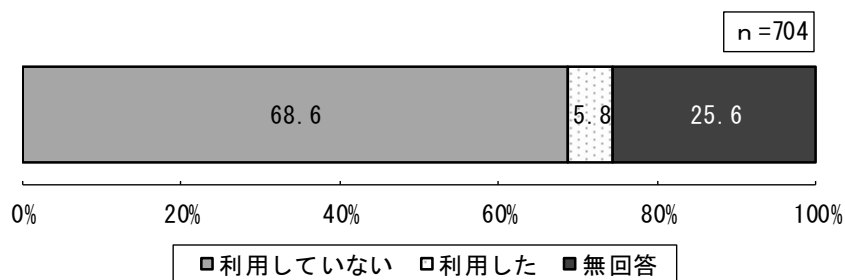
⑥F 通所リハビリテーション（デイケア、病院、老人保健施設等に通う）（1週間あたりの利用回数）

○ 介護保険サービスを利用した方（対象 704 人）の通所リハビリテーションの利用状況について、「利用していない」が 37.6%で最も割合が高く、次いで「週2回程度」が 8.7%、「週3回程度」が 7.0%となっています。



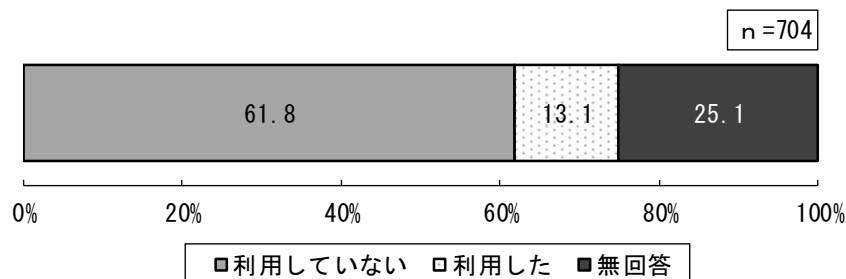
⑦G 定期巡回・随時対応型訪問介護看護（利用の有無）

○ 介護保険サービスを利用した方（対象 704 人）の定期巡回・随時対応型訪問介護看護の利用状況について、「利用していない」が 68.6%、「利用した」が 5.8%となっています。



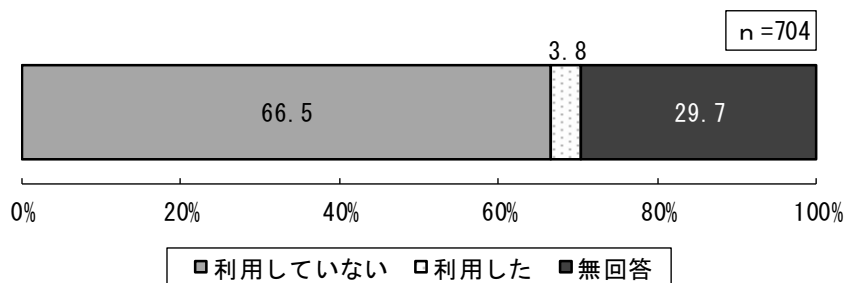
⑧H 小規模多機能型居宅介護（利用の有無）

○ 介護保険サービスを利用した方（対象 704 人）の小規模多機能型居宅介護の利用状況について、「利用していない」が 61.8%、「利用した」が 13.1%となっています。



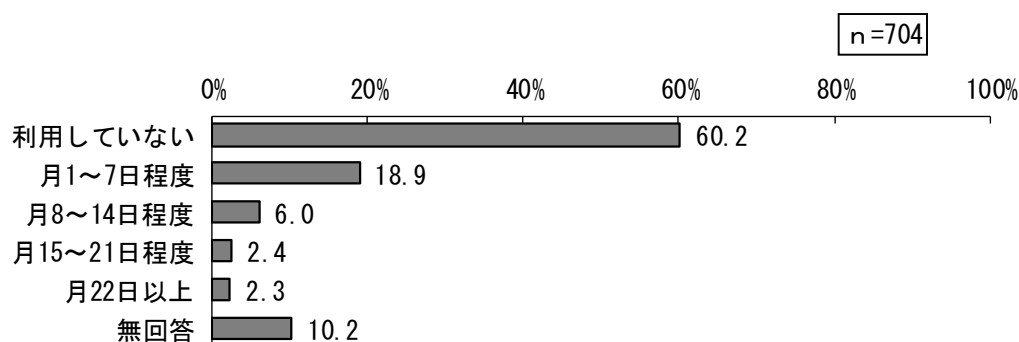
⑨ I 看護小規模多機能型居宅介護（利用の有無）

○ 介護保険サービスを利用した方（対象 704 人）の看護小規模多機能型居宅介護の利用状況について、「利用していない」が 66.5%、「利用した」が 3.8%となっています。



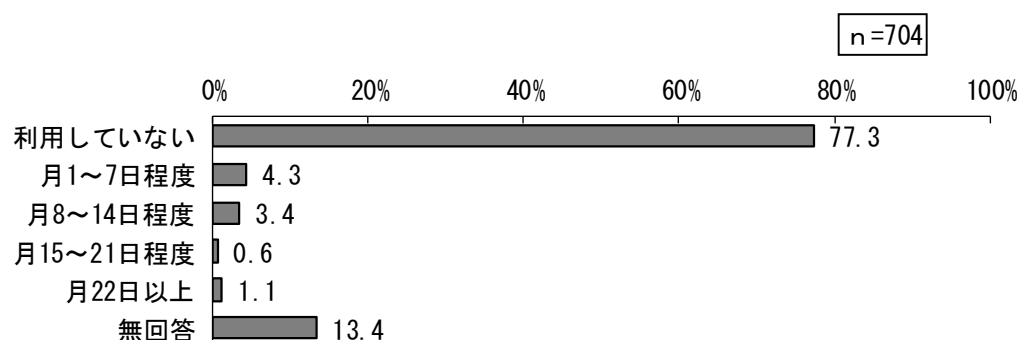
⑩ J ショートステイ（1か月あたりの利用日数）

○ 介護保険サービスを利用した方（対象 704 人）のショートステイの利用状況について、「利用していない」が 60.2%で最も割合が高く、次いで「月 1～7 日程度」が 18.9%、「月 8～14 日程度」が 6.0%となっています。



⑪ K 居宅療養管理指導（1か月あたりの利用日数）

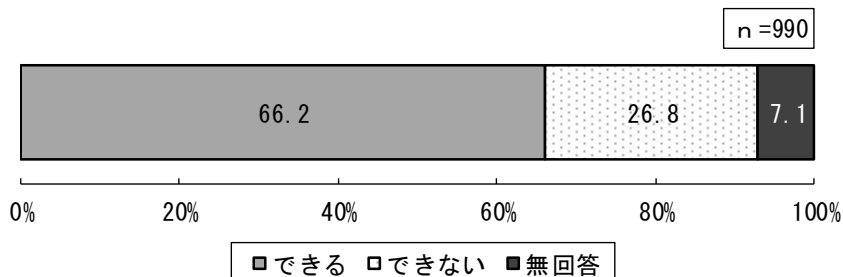
○ 介護保険サービスを利用した方（対象 704 人）の居宅療養管理指導の利用状況について、「利用していない」が 77.3%で最も割合が高く、次いで「月 1～7 日程度」が 4.3%、「月 8～14 日程度」が 3.4%となっています。



問7 外出について

(1) 外出はできますか (○はひとつ)

○ 外出の状況について、「できる」が66.2%、「できない」が26.8%となっています。

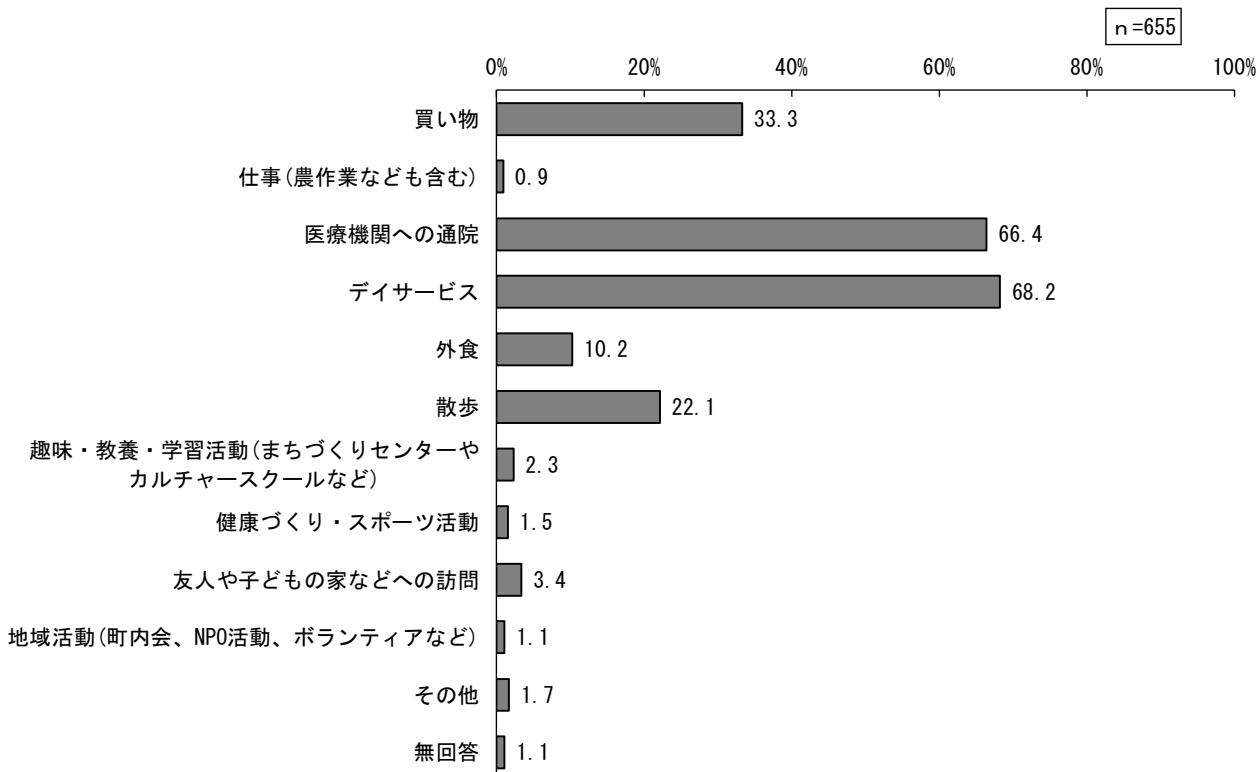


(2) 「できる」と回答した方にお伺いします

普段の生活において、何のために外出しますか (多い順に3つまで○)

○ 外出ができる方 (対象 655 人) の外出する理由について、「デイサービス」が68.2%で最も割合が高く、次いで「医療機関への通院」が66.4%、「買い物」が33.3%となっています。

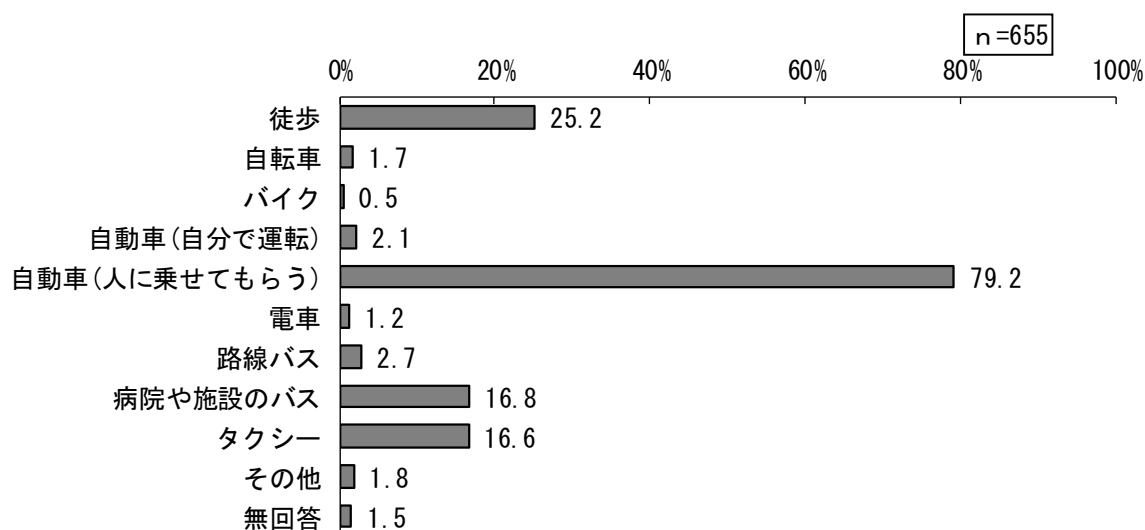
○ 外出回数別に外出する理由をみると、外出回数が週に1回以下では「医療機関への通院」が、週に2回以上では「デイサービス」が最上位となっています。



(外出回数別) 網掛：各項目1位 単位 (%)	買い物	仕事(農作業なども含む)	医療機関への通院	デイサービス	外食	散歩
ほとんど外出しない (n=79)	13.9	0.0	70.9	34.2	3.8	12.7
週に1回 (n=94)	55.3	0.0	70.2	41.5	12.8	23.4
週に2～4回 (n=340)	33.2	1.2	67.6	79.7	10.6	24.4
週に5回以上 (n=121)	25.6	1.7	60.3	83.5	11.6	20.7
	趣味・教養・学習活動(まちづくりセンターやカルチャースクールなど)	健康づくり・スポーツ活動	友人や子どもの家などへの訪問	地域活動(町内会、NPO活動、ボランティアなど)	その他	無回答
ほとんど外出しない (n=79)	1.3	0.0	0.0	0.0	5.1	1.3
週に1回 (n=94)	2.1	1.1	5.3	0.0	0.0	1.1
週に2～4回 (n=340)	2.6	2.1	3.2	1.5	2.1	0.6
週に5回以上 (n=121)	2.5	1.7	4.1	1.7	0.0	0.8

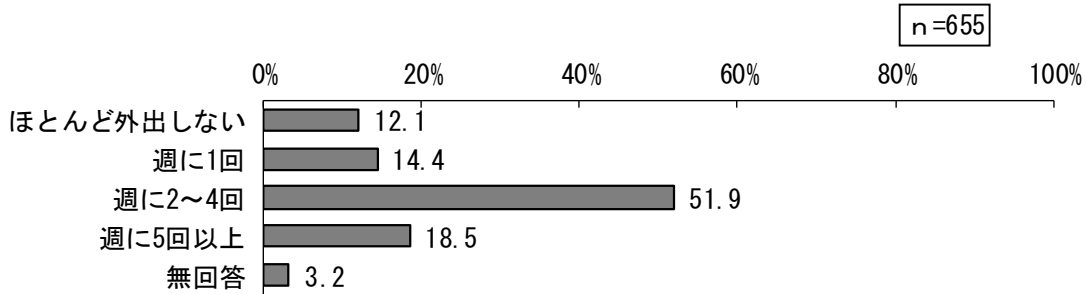
(3) 普段の生活において、外出する際の移動手段は何ですか (多い順に3つまで○)

○ 外出ができる方 (対象 655 人) の外出する際の移動手段について、「自動車 (人に乗せてもらう)」が 79.2% で最も割合が高く、次いで「徒歩」が 25.2%、「病院や施設のバス」が 16.8% となっています。



(4) 週に1回以上は外出していますか (○はひとつ)

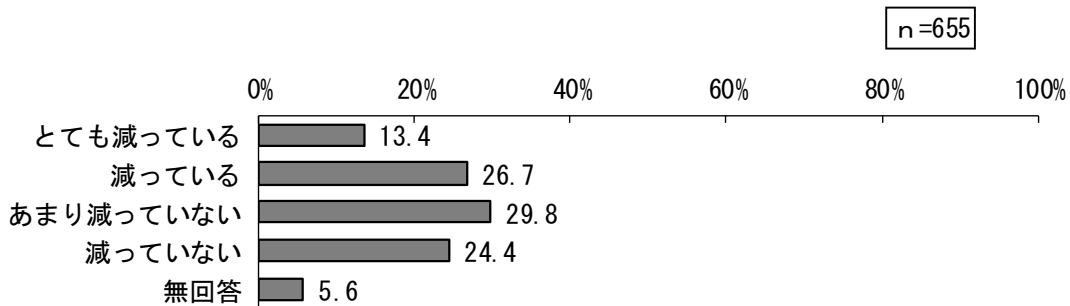
○ 外出ができる方(対象 655 人)の週1回以上の外出について、「週に2～4回」が51.9%で最も割合が高く、次いで「週に5回以上」が18.5%、「週に1回」が14.4%となっています。



(5) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか (○はひとつ)

○ 外出ができる方(対象 655 人)の前年と比較した外出の頻度について、「あまり減ってない」が29.8%で最も割合が高く、次いで「減っている」が26.7%、「減っていない」が24.4%となっています。

○ 外出回数別に前年と比較した外出の頻度をみると、外出回数が多い方のほうが前年からの外出頻度も減っていない傾向となっています。

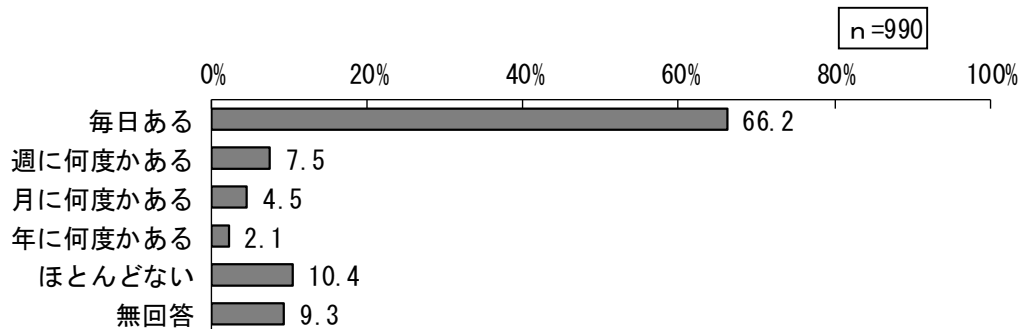


(外出回数別) 網掛：各項目1位 単位 (%)	とても減っている	減っている	あまり減っていない	減っていない	無回答
ほとんど外出しない (n=79)	36.7	30.4	12.7	13.9	6.3
週に1回 (n=94)	21.3	46.8	16.0	13.8	2.1
週に2～4回 (n=340)	9.4	25.6	40.6	19.4	5.0
週に5回以上 (n=121)	3.3	10.7	24.0	57.9	4.1

問8 食べること（食事）について

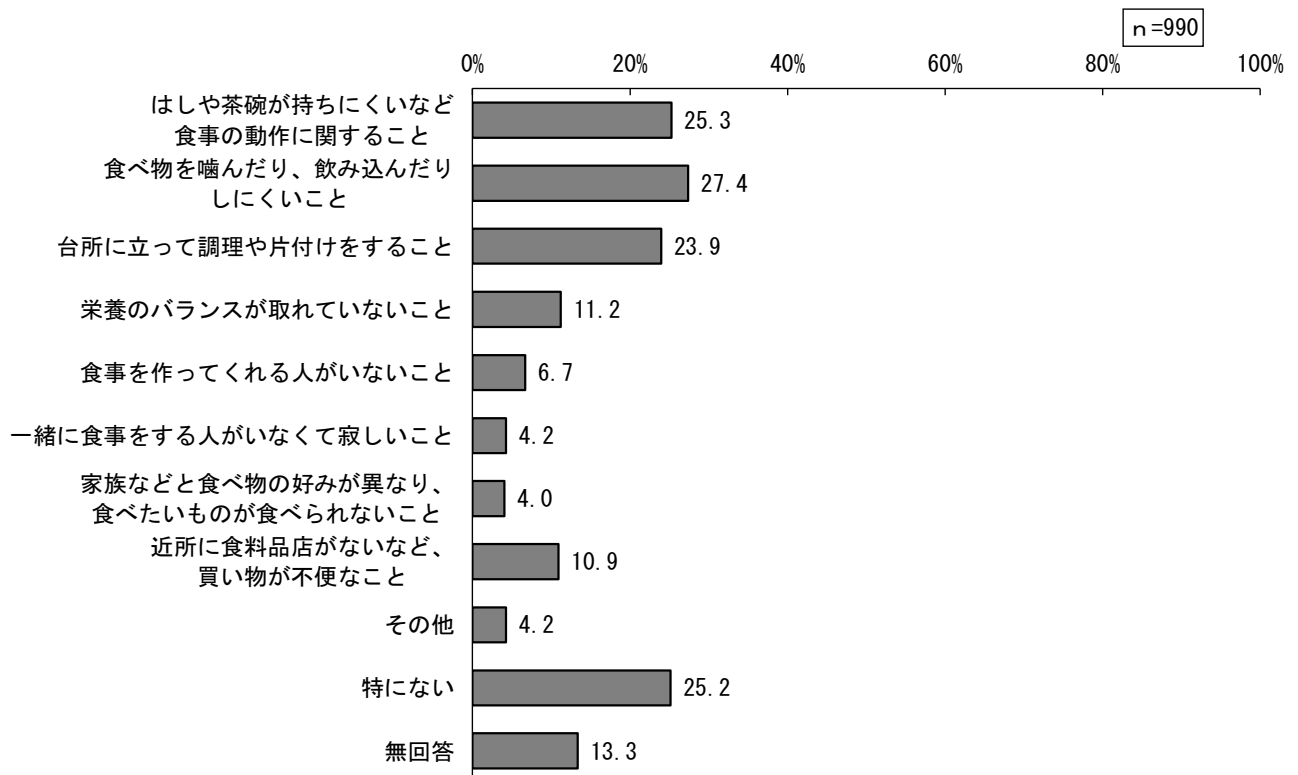
(1) どなたかと食事をとる機会がありますか（○はひとつ）

○ 誰かと食事をする機会について、「毎日ある」が66.2%で最も割合が高く、次いで「ほとんどない」が10.4%、「週に何度かある」が7.5%となっています。



(2) あなたは食事に関して困っていることがありますか（○はいくつでも）

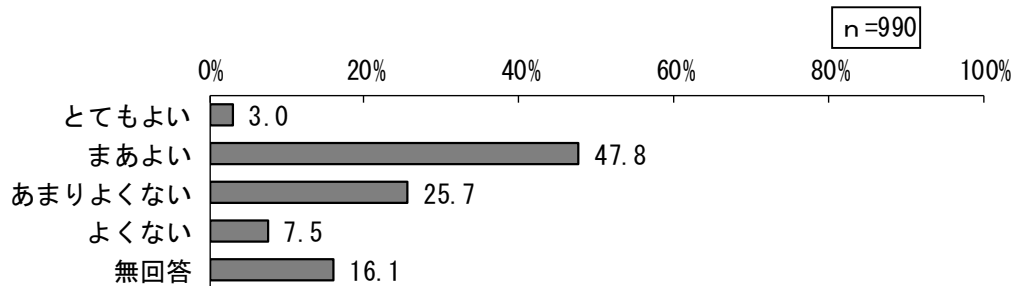
○ 食事に関して困っていることについて、「食べ物を噛んだり、飲み込んだりしにくいこと」が27.4%で最も割合が高く、次いで「はしや茶碗が持ちにくいなど食事の動作に関すること」が25.3%、「特にない」が25.2%となっています。



問9 健康について

(1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか (○はひとつ)

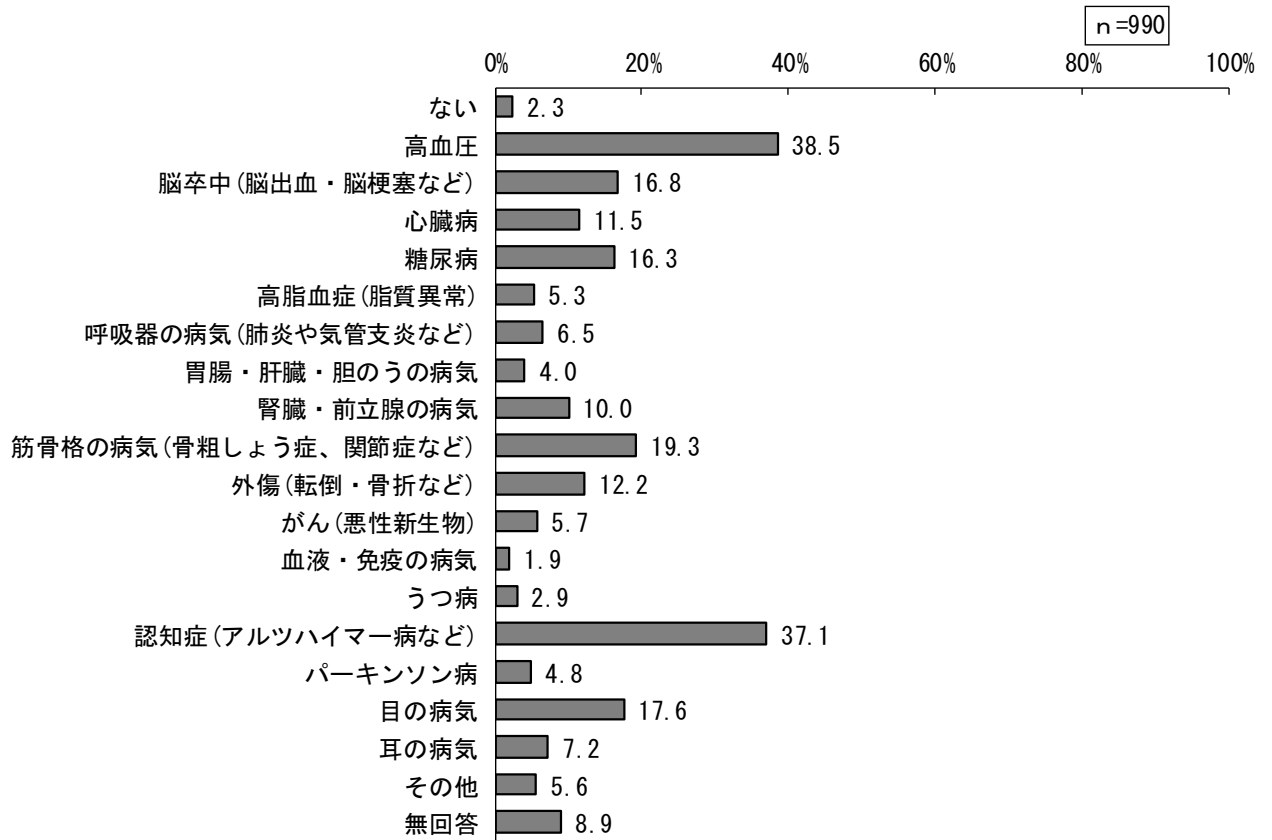
- 現在の健康状態について、「まあよい」が47.8%で最も割合が高く、次いで「あまりよくない」が25.7%、「よくない」が7.5%となっています。
- かかりつけ医の有無別に現在の健康状態をみると、かかりつけ医がいる方のほうが健康状態が「よい」(「とてもよい」+「まあよい」)の割合が高くなっています。



(かかりつけ医の有無別) 網掛：各項目1位 単位 (%)	とてもよい	まあよい	あまりよくない	よくない	無回答
はい (n=851)	3.3	52.6	27.1	7.4	9.5
いいえ (n=45)	4.4	33.3	33.3	22.2	6.7

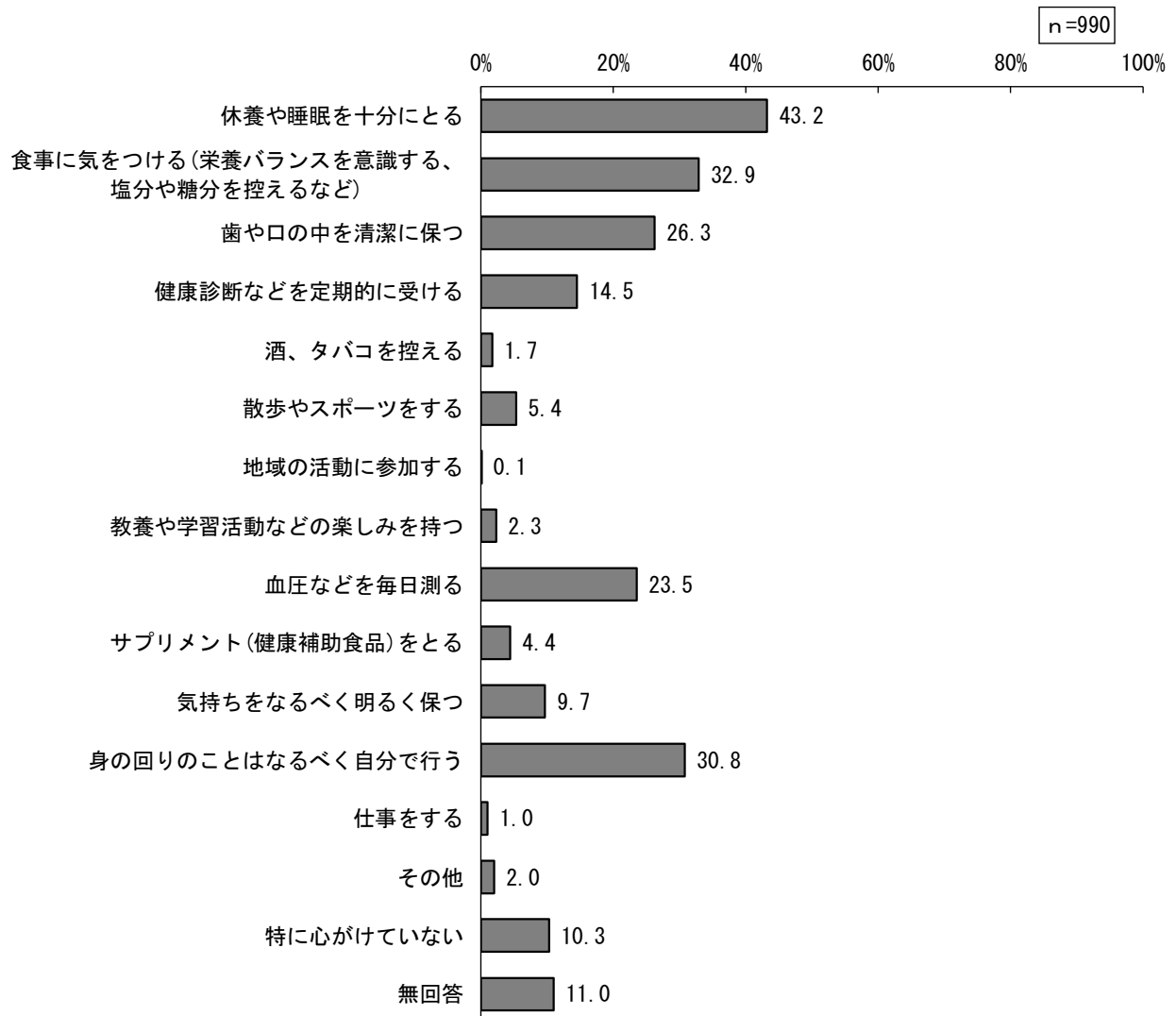
(2) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか (〇はいくつでも)

- 治療中または後遺症のある病気の有無について、「高血圧」が38.5%で最も割合が高く、次いで「認知症(アルツハイマー病など)」が37.1%、「筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症など)」が19.3%となっています。



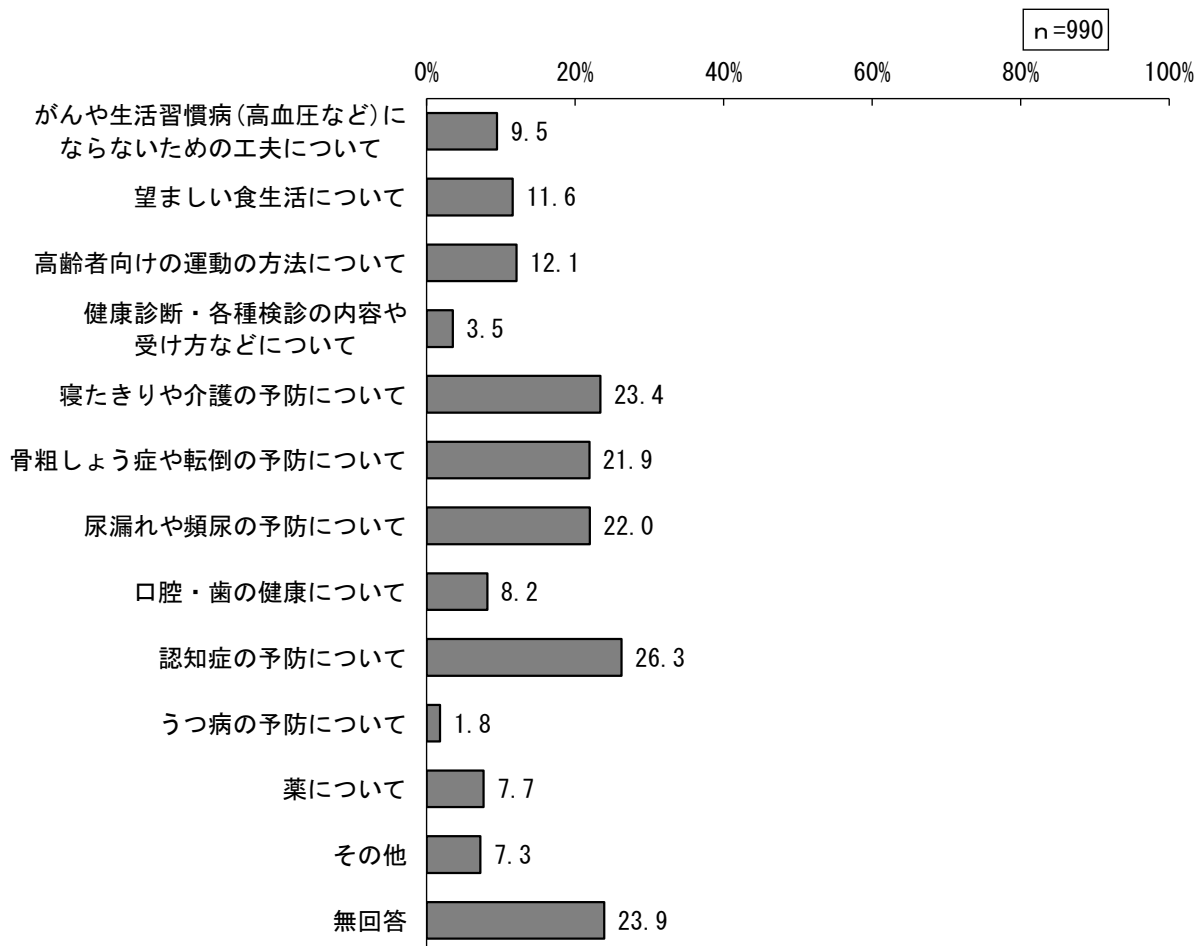
(3) あなたはご自分の健康のために特にどんなことを心がけていますか (〇は3つまで)

- 健康のために心がけていることについて、「休養や睡眠を十分にとる」が43.2%で最も割合が高く、次いで「食事に気をつける(栄養バランスを意識する、塩分や糖분을控えるなど)」が32.9%、「身の回りのことはなるべく自分で行う」が30.8%となっています。



(4) あなたは健康について特にどのようなことを知りたいですか (〇は3つまで)

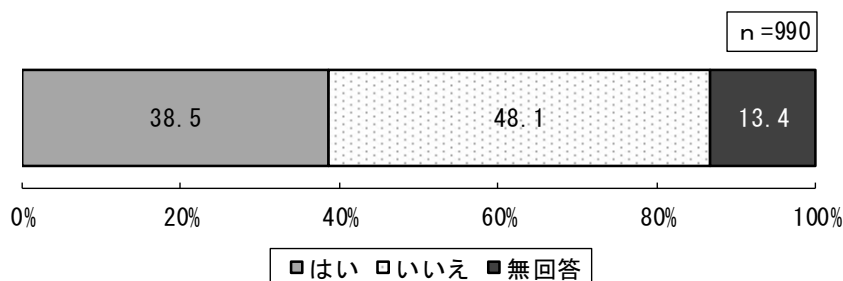
- 健康のために知りたいことについて、「認知症の予防について」が26.3%で最も割合が高く、次いで「寝たきりや介護の予防について」が23.4%、「尿漏れや頻尿の予防について」が22.0%となっています。
- 年齢別に健康のために知りたいことをみると、70歳以上では「認知症の予防について」の割合が最も高くなっています。



(年齢別) 網掛：各項目 1 位 単位 (%)	がんや生活習慣病(高血圧 など)にならないための工 夫について	望ましい食生活について	高齢者向けの運動の方法 について	健康診断・各種検診の内容 や受け方などについて	寝たきりや介護の予防に ついて	骨粗しょう症や転倒の予 防について	尿漏れや頻尿の予防につ いて
64 歳以下 (n=7)	14.3	14.3	14.3	14.3	42.9	14.3	28.6
65 歳～69 歳 (n=14)	14.3	14.3	7.1	0.0	14.3	14.3	0.0
70 歳～74 歳 (n=68)	19.1	20.6	7.4	2.9	19.1	11.8	20.6
75 歳～79 歳 (n=150)	14.0	12.7	14.7	2.7	28.7	18.7	25.3
80 歳～84 歳 (n=216)	8.3	12.0	14.8	5.6	23.1	25.9	26.4
85 歳以上 (n=460)	7.8	10.4	12.2	3.0	25.0	23.7	21.7
	口腔・歯の健康に ついて	認知症の予防につ いて	うつ病の予防につ いて	薬について	その他	無回答	
64 歳以下 (n=7)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	28.6	
65 歳～69 歳 (n=14)	7.1	0.0	7.1	0.0	0.0	50.0	
70 歳～74 歳 (n=68)	10.3	26.5	2.9	4.4	2.9	23.5	
75 歳～79 歳 (n=150)	12.0	30.7	2.7	12.0	3.3	20.7	
80 歳～84 歳 (n=216)	8.8	26.9	1.9	10.2	7.9	13.9	
85 歳以上 (n=460)	7.0	28.0	1.5	6.1	10.4	21.7	

(5) 特定健診・健康診査・人間ドックなどの健康診断を 1 年に 1 回受けていますか
(○はひとつ)

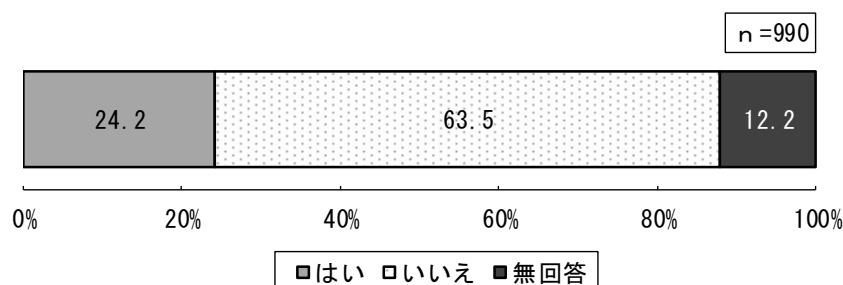
- 健康診断の受診状況について、「いいえ」が 48.1%、「はい」が 38.5%となっています。
- 年齢別に健康診断の受診状況を見ると、65 歳以上では、年齢が上がるにつれて「はい」の割合が増加傾向となっています。



(年齢別) 網掛：各項目1位 単位 (%)	はい	いいえ	無回答
64歳以下 (n=7)	71.4	28.6	0.0
65歳～69歳 (n=14)	21.4	64.3	14.3
70歳～74歳 (n=68)	36.8	55.9	7.4
75歳～79歳 (n=150)	32.0	59.3	8.7
80歳～84歳 (n=216)	37.0	52.8	10.2
85歳以上 (n=460)	44.6	46.7	8.7

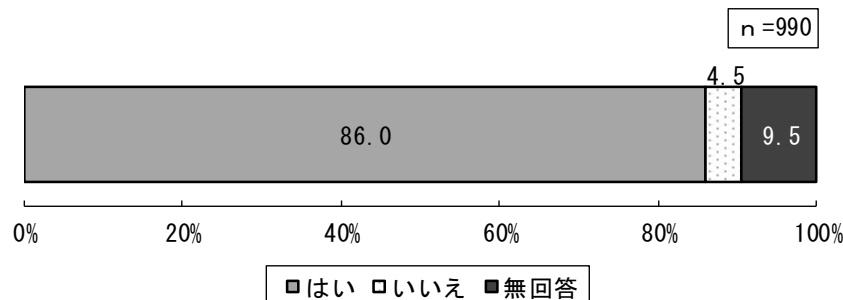
(6) 歯科の健康診断を定期的に受けていますか (○はひとつ)

○ 歯科の健康診断の受診状況について、「いいえ」が63.5%、「はい」が24.2%となっています。



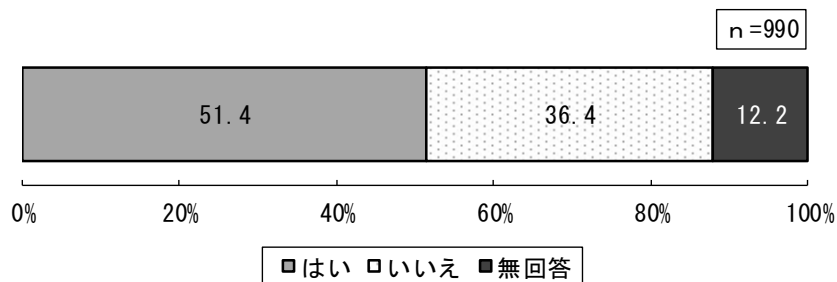
(7) かかりつけの医師がいますか (○はひとつ)

○ かかりつけ医の有無について、「はい」が86.0%、「いいえ」が4.5%となっています。



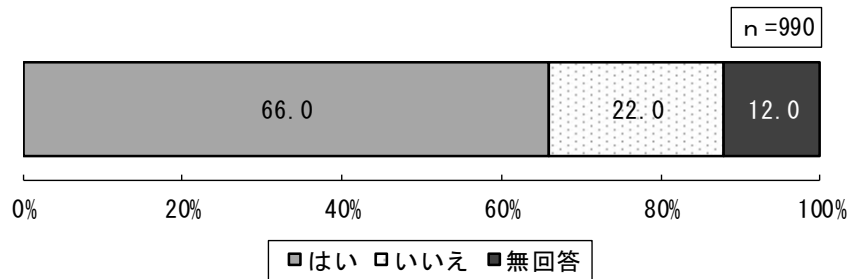
(8) かかりつけの歯科医師がいますか (○はひとつ)

○ かかりつけの歯科医師の有無について、「はい」が51.4%、「いいえ」が36.4%となっています。



(9) かかりつけの薬局がありますか (○はひとつ)

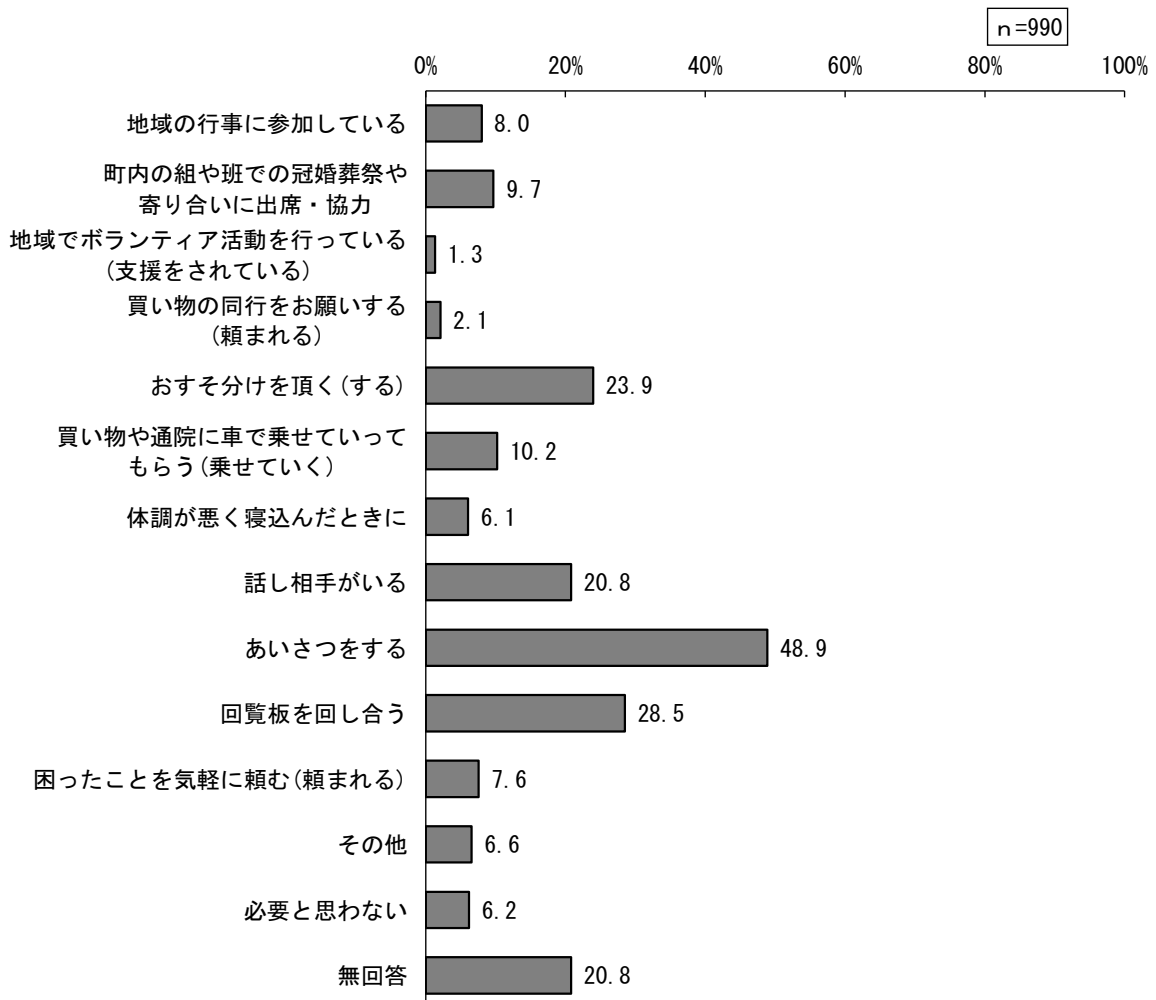
○ かかりつけの薬局の有無について、「はい」が66.0%、「いいえ」が22.0%となっています。



問10 地域でのつながりについて

(1) あなたは今住んでいる地域で、以下のような「地域のつながり」を感じますか (あてはまるものすべてに○)

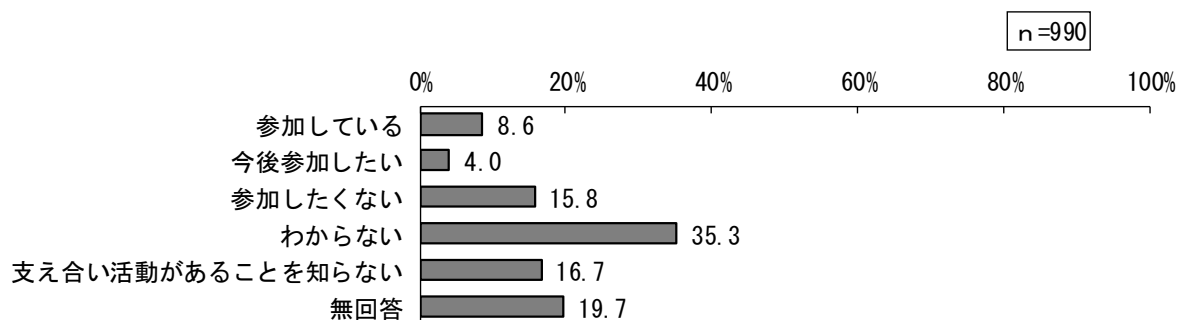
○ 居住地区での地域のつながりについて、「あいさつをする」が48.9%で最も割合が高く、次いで「回覧板を回し合う」が28.5%、「おすそ分けを頂く(する)」が23.9%となっています。



問11 住民同士の支え合い活動について

(1) あなたは、地域で行われている支え合い活動（一声活動や見守り、ごみ出しなど）に参加したいと思えますか（○はひとつ）

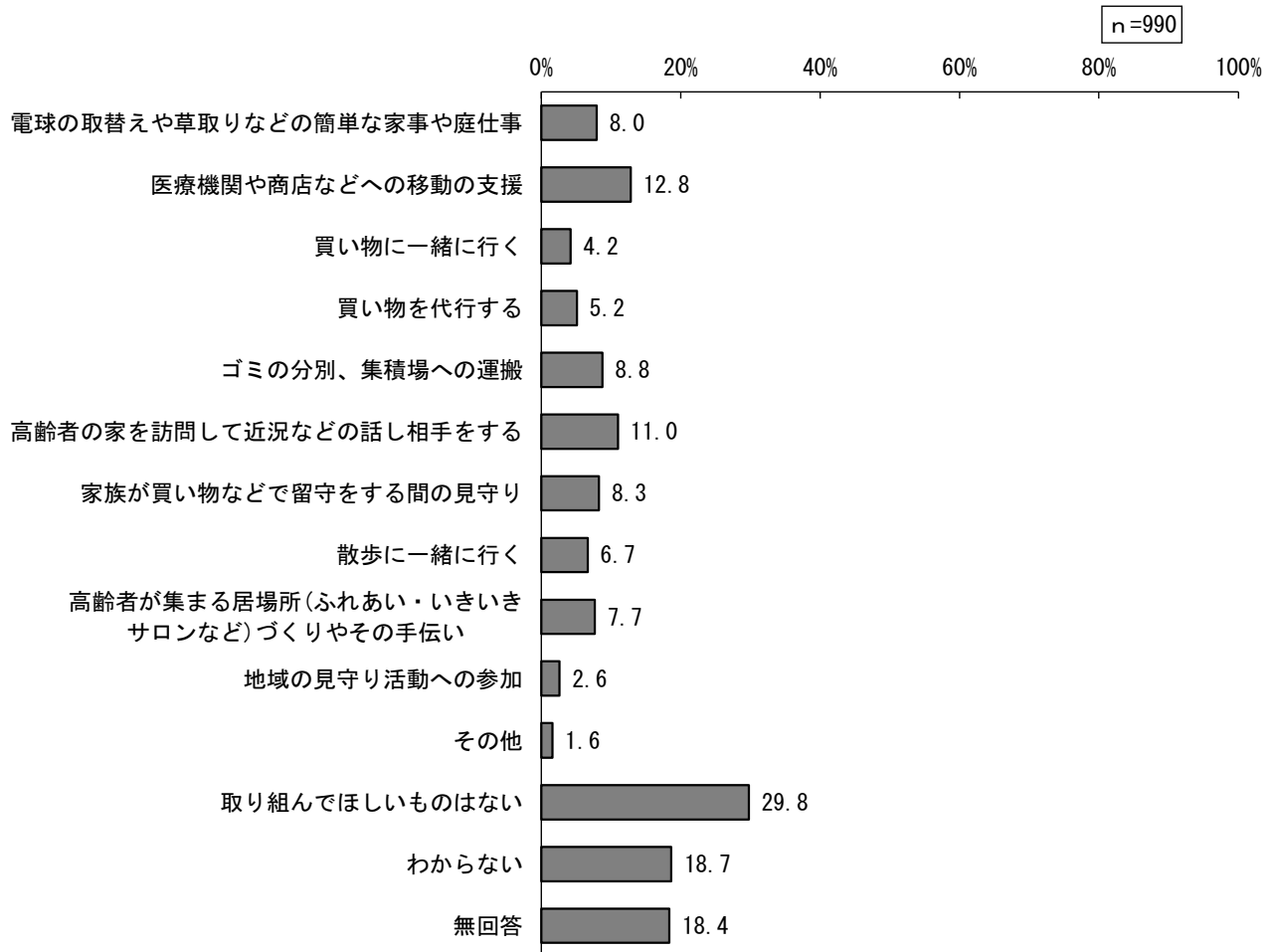
- 地域で行われている支え合い活動の参加意向について、「わからない」が35.3%で最も割合が高く、次いで「支え合い活動があることを知らない」が16.7%、「参加したくない」が15.8%となっています。
- 居住地区別に地域で行われている支え合い活動の参加意向をみると、最も参加意向が高い（「参加している」+「今後参加したい」）地域が「富士川」（20.0%）、最も参加意向が低い地域が「鷹岡」（9.9%）となっており、10ポイント以上の差があります。



(居住地区別) 網掛：各項目1位 単位 (%)	参加している	今後参加したい	参加したくない	わからない	支え合い活動があることを知らない	無回答
吉原東部 (n=82)	13.4	4.9	15.9	36.6	13.4	15.9
吉原中部 (n=105)	7.6	4.8	20.0	41.0	13.3	13.3
吉原北部 (n=131)	7.6	3.8	15.3	40.5	18.3	14.5
鷹 岡 (n=111)	8.1	1.8	18.0	38.7	16.2	17.1
吉原西部 (n=158)	9.5	2.5	19.0	34.8	18.4	15.8
富士北部 (n=117)	11.1	4.3	16.2	35.9	18.8	13.7
富士南部 (n=141)	5.0	5.7	14.2	37.6	20.6	17.0
富 士 川 (n=70)	11.4	8.6	10.0	34.3	22.9	12.9

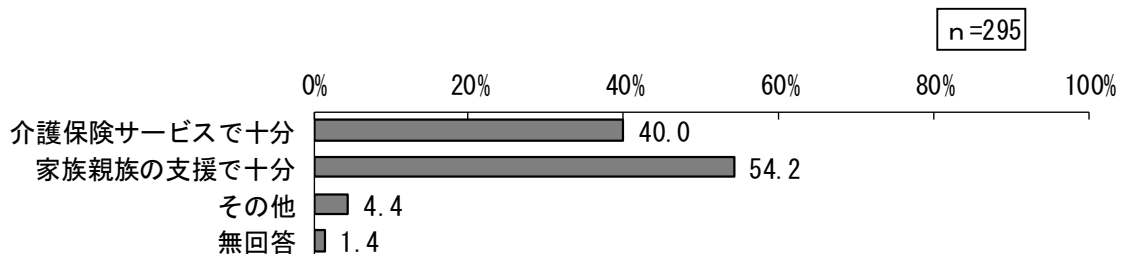
(2) あなたやあなたの地域が取り組んでほしいと思うものは何ですか (〇はいくつでも)

○ 取り組んでほしいと思う支え合い活動について、「取り組んでほしいものはない」が 29.8%で最も割合が高く、次いで「わからない」が 18.7%、「医療機関や商店などへの移動の支援」が 12.8%となっています。



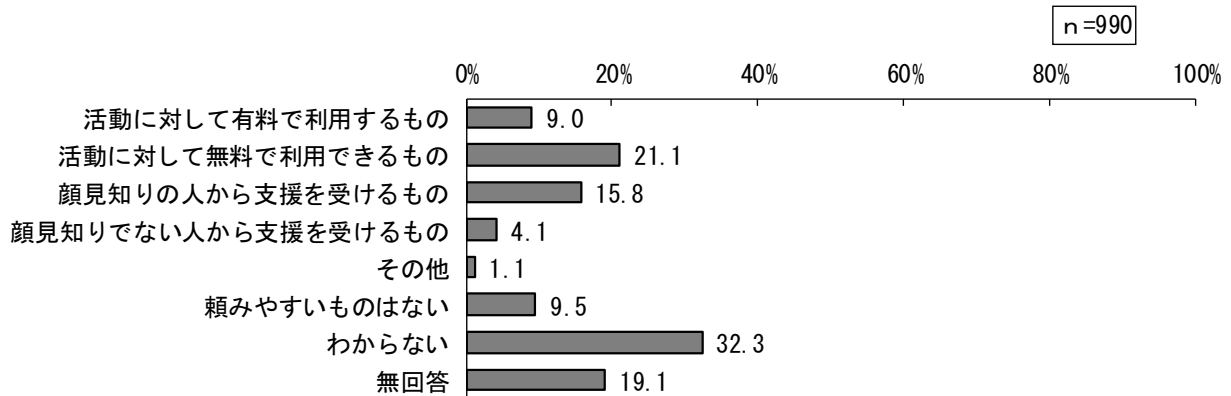
(2-1) 「取り組んでほしいものはない」理由

○ 支え合い活動として取り組んでほしいものはない方 (対象 295 人) の理由について、「家族親族の支援で十分」が 54.2%で最も割合が高く、次いで「介護保険サービスで十分」が 40.0%、「その他」が 4.4%となっています。



(3) どのような活動が頼みやすいと思いますか (〇はいくつでも)

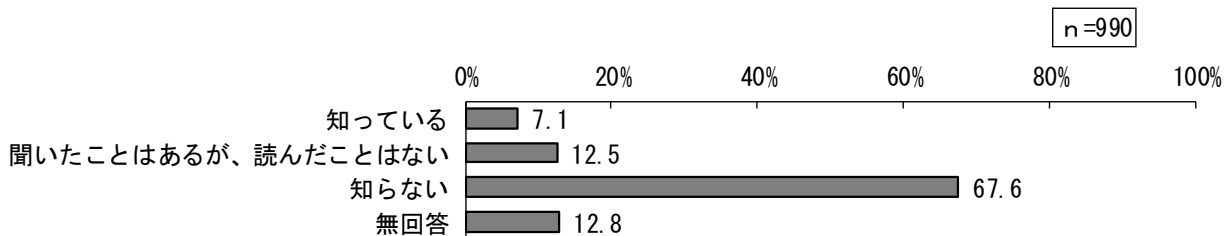
○ 頼みやすい支え合い活動について、「わからない」が32.3%で最も割合が高く、次いで「活動に対して無料で利用できるもの」が21.1%、「顔見知りの人から支援を受けるもの」が15.8%となっています。



問12 日常生活圏域社会資源マップ (ふじいきいきマップ・ふじお助けマップ) について

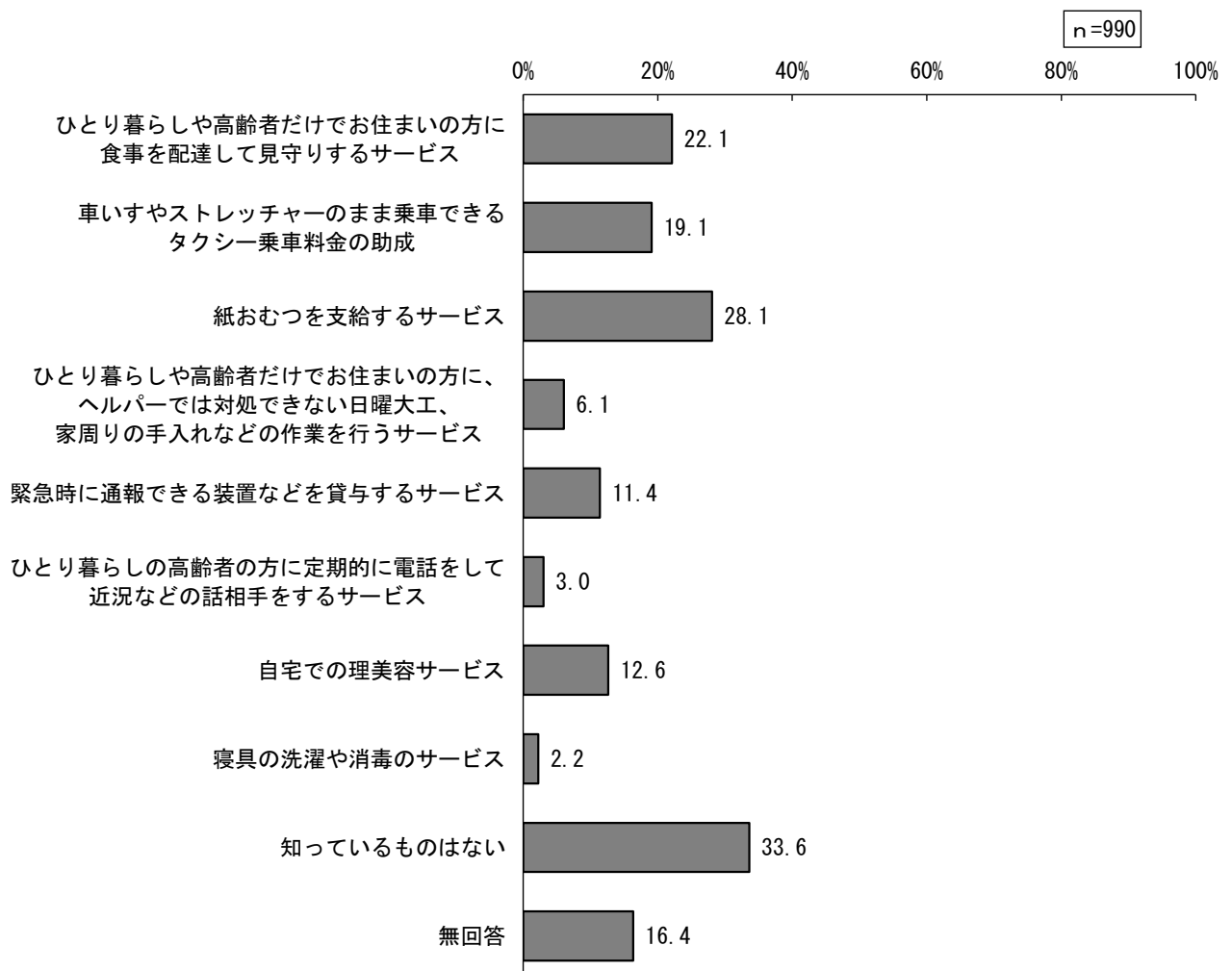
(1) あなたは、身近な地域ごとに相談窓口や通える場所など様々な支援をまとめた『日常生活圏域社会資源マップ (ふじいきいきマップ・ふじお助けマップ)』を知っていますか (〇はひとつ)

○ 日常生活圏域社会資源マップの認知度について、「知らない」が67.6%で最も割合が高く、次いで「聞いたことはあるが、読んだことはない」が12.5%、「知っている」が7.1%となっています。



問13 高齢者福祉サービスについて

- (1) 富士市の高齢者福祉サービスの中で、知っているものはありますか (〇はいくつでも)
- 市が行っている高齢者福祉サービスの認知度について、「知っているものはない」が 33.6%で最も割合が高く、次いで「紙おむつを支給するサービス」が 28.1%、「ひとり暮らしや高齢者だけでお住まいの方に食事を配達して見守りするサービス」が 22.1% となっています。
 - 男女別に市が行っている高齢者福祉サービスの認知度をみると、男性は「紙おむつを支給するサービス」、女性は「知っているものはない」の割合が最も高くなっています。
 - 年齢別に市が行っている高齢者福祉サービスの認知度をみると、74 歳以下は「紙おむつを支給するサービス」、75 歳以上は「知っているものはない」の割合が最も高くなっています。
 - 介護認定別に市が行っている高齢者福祉サービスの認知度をみると、要介護 1・2・わからないは「知っているものはない」、要介護 3・4・5 は「紙おむつを支給するサービス」の割合が最も高くなっています。

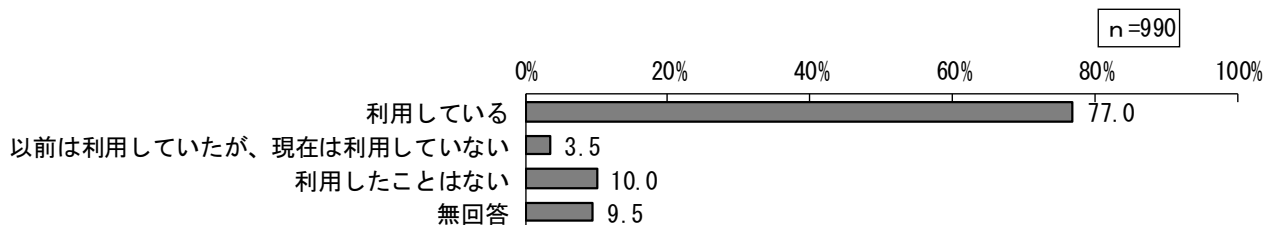


(男女別) (年齢別) (介護認定別) 網掛：各項目1位 単位 (%)	ひとり暮らしや高齢者だけでお住まいの方に食事を配達して見守りするサービス	車いすやストレッチャーのまま乗車できるタクシー乗車料金の助成	紙おむつを支給するサービス	ひとり暮らしや高齢者だけでお住まいの方に、ヘルパーでは対応できない日曜大工、家周りの手入れなどの作業を行うサービス	緊急時に通報できる装置などを貸与するサービス
男性 (n=313)	22.7	26.8	31.3	6.7	12.8
女性 (n=625)	23.5	16.8	28.5	6.1	11.5
64歳以下 (n=7)	28.6	28.6	85.7	0.0	14.3
65歳～69歳 (n=14)	28.6	50.0	57.1	7.1	14.3
70歳～74歳 (n=68)	26.5	32.4	42.6	4.4	19.1
75歳～79歳 (n=150)	24.0	23.3	30.7	6.7	11.3
80歳～84歳 (n=216)	20.8	19.9	29.2	6.5	11.1
85歳以上 (n=460)	23.7	17.0	25.9	6.3	11.3
要介護1 (n=270)	24.4	17.4	20.0	5.6	14.8
要介護2 (n=304)	23.7	14.8	27.6	6.9	12.2
要介護3 (n=158)	25.3	21.5	38.6	8.2	10.8
要介護4 (n=99)	21.2	33.3	39.4	6.1	10.1
要介護5 (n=57)	19.3	45.6	56.1	5.3	10.5
わからない (n=8)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	ひとり暮らしや高齢者の方に定期的に電話をして近況などの話相手をするサービス	自宅での理美容サービス	寝具の洗濯や消毒のサービス	知っているものはない	無回答
男性 (n=313)	3.5	12.1	2.2	30.4	14.4
女性 (n=625)	3.0	13.8	2.4	38.1	10.9
64歳以下 (n=7)	0.0	28.6	0.0	0.0	14.3
65歳～69歳 (n=14)	0.0	21.4	7.1	21.4	7.1
70歳～74歳 (n=68)	1.5	25.0	2.9	22.1	14.7
75歳～79歳 (n=150)	2.0	14.0	1.3	34.7	12.7
80歳～84歳 (n=216)	3.2	13.4	3.2	35.2	11.1
85歳以上 (n=460)	4.1	10.9	2.0	39.1	11.3
要介護1 (n=270)	2.6	9.3	1.5	41.9	10.7
要介護2 (n=304)	3.6	12.8	1.0	39.5	11.5
要介護3 (n=158)	3.8	15.2	5.1	29.7	8.9
要介護4 (n=99)	4.0	23.2	4.0	26.3	14.1
要介護5 (n=57)	3.5	17.5	1.8	21.1	7.0
わからない (n=8)	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0

問14 介護保険サービスについて

(1) これまで介護保険サービスを利用したことがありますか (○はひとつ)

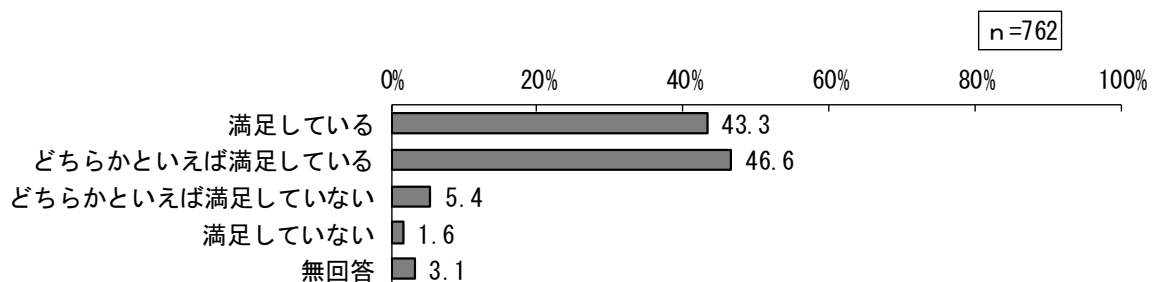
- 介護保険サービスの利用経験について、「利用している」が 77.0%で最も割合が高く、次いで「利用したことはない」が 10.0%、「以前は利用していたが、現在は利用していない」が 3.5%となっています。



(1-1) 「利用している」と回答した方にお伺いします

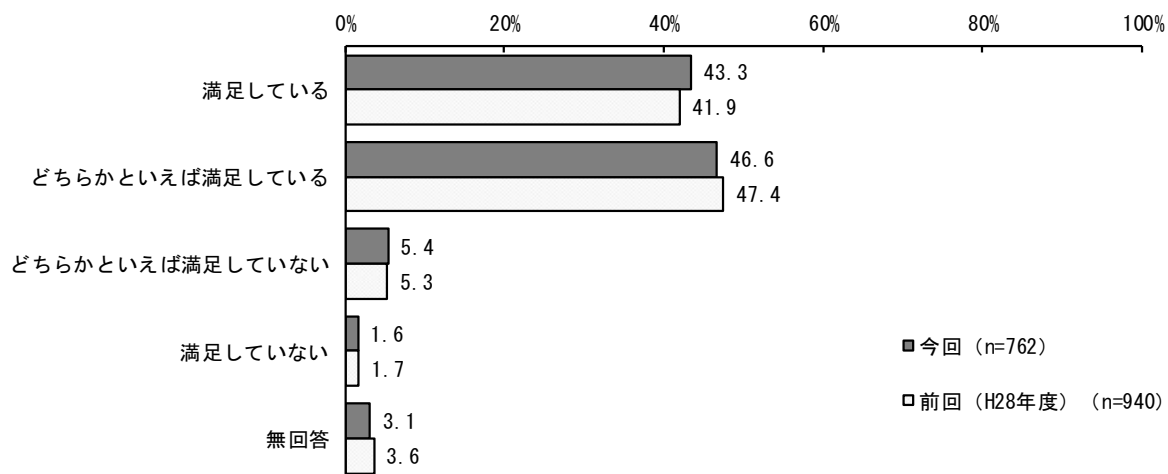
利用している介護保険サービスに満足していますか (○はひとつ)

- 介護保険サービスを利用している方 (対象 762 人) の満足度について、「どちらかといえば満足している」が 46.6%で最も割合が高く、次いで「満足している」が 43.3%、「どちらかといえば満足していない」が 5.4%となっています。
- 介護認定別に介護保険サービスを利用している方 (対象 762 人) の満足度をみると、介護認定が上がるにつれて「満足している」(「満足している」+「どちらかといえば満足している」) の割合が減少傾向にあります。
- 経済状況別に介護保険サービスを利用している方 (対象 762 人) の満足度をみると、経済状況にゆとりがあるにつれて「満足している」(「満足している」+「どちらかといえば満足している」) の割合が増加傾向にあります。
- 前回調査と比較すると、大きな変化は見られません。



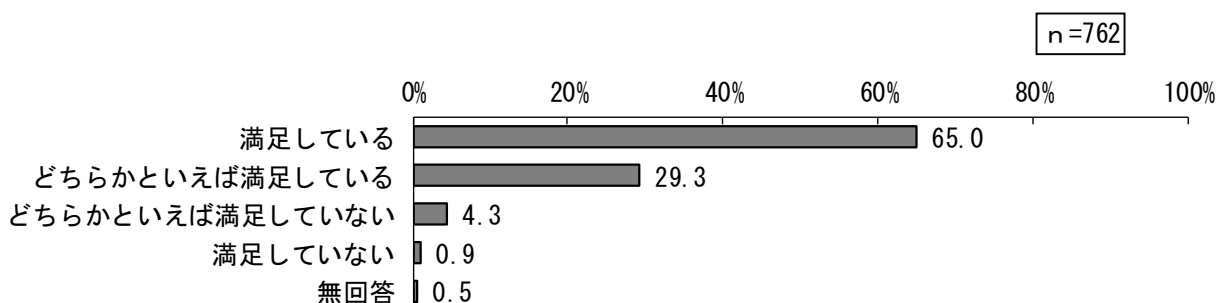
(介護認定別) (経済状況別) 網掛：各項目1位 単位 (%)	満足している	どちらかといえば満足している	どちらかといえば満足していない	満足していない	無回答
要介護1 (n=211)	46.4	45.5	3.8	0.9	3.3
要介護2 (n=258)	43.0	47.3	5.0	1.9	2.7
要介護3 (n=137)	35.8	55.5	6.6	1.5	0.7
要介護4 (n=75)	46.7	42.7	5.3	2.7	2.7
要介護5 (n=51)	49.0	35.3	9.8	2.0	3.9
わからない (n=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
大変苦しい (n=73)	41.1	38.4	12.3	4.1	4.1
やや苦しい (n=198)	34.8	52.0	7.6	2.0	3.5
ふつう (n=446)	47.3	45.5	3.1	1.1	2.9
ややゆとりがある (n=22)	54.5	40.9	4.5	0.0	0.0
大変ゆとりがある (n=7)	57.1	42.9	0.0	0.0	0.0

【 経年比較 】



(1-2) あなたを担当しているケアマネジャーに満足していますか (○はひとつ)

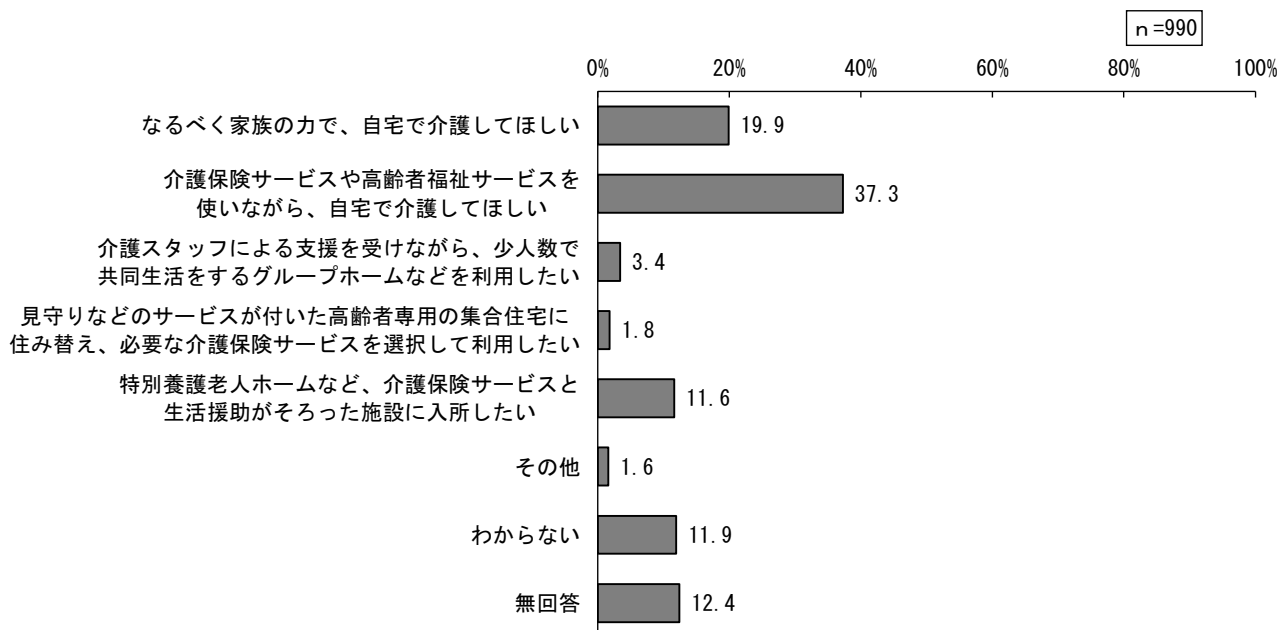
○ 介護保険サービスを利用している方 (対象 762 人) の担当ケアマネジャーの満足度について、「満足している」が 65.0%で最も割合が高く、次いで「どちらかといえば満足している」が 29.3%、「どちらかといえば満足していない」が 4.3%となっています。



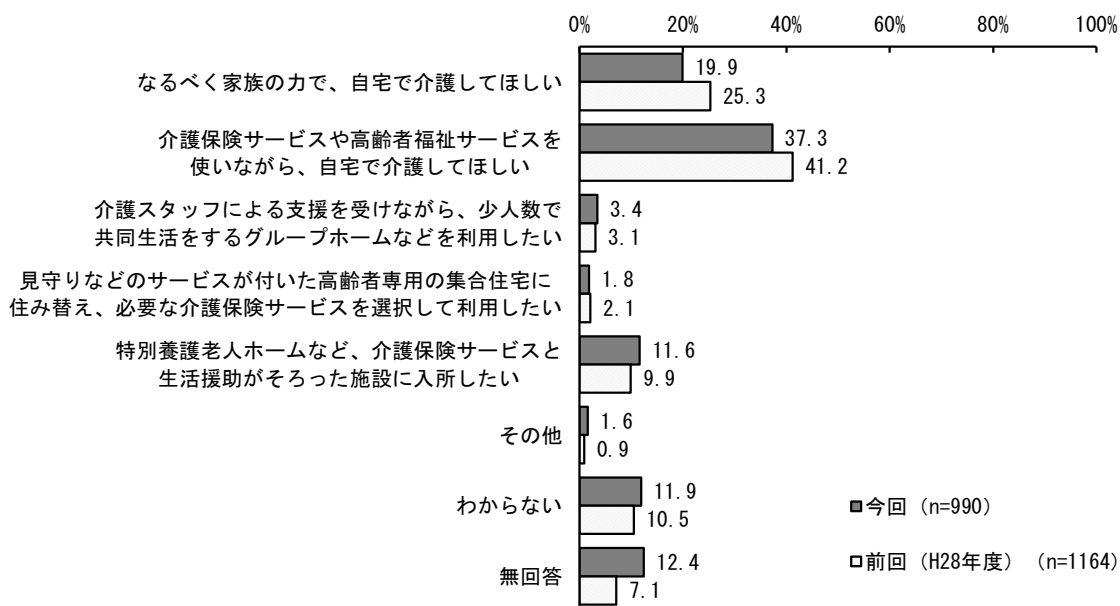
問15 受きたい介護について

(1) あなたは、今後、どのような介護を受けたいと思いますか (○はひとつ)

- 今後受きたい介護について、「介護保険サービスや高齢者福祉サービスを使いながら、自宅で介護してほしい」が 37.3%で最も割合が高く、次いで「なるべく家族の力で、自宅で介護してほしい」が 19.9%、「わからない」が 11.9%となっています。
- 前回調査と比較すると、「なるべく家族の力で、自宅で介護してほしい」、の割合が 5.4ポイント減少しています。



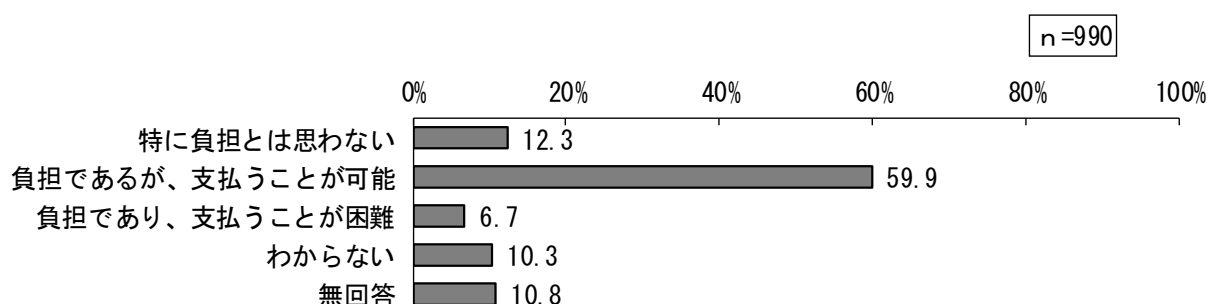
【 経年比較 】



問16 介護保険料について

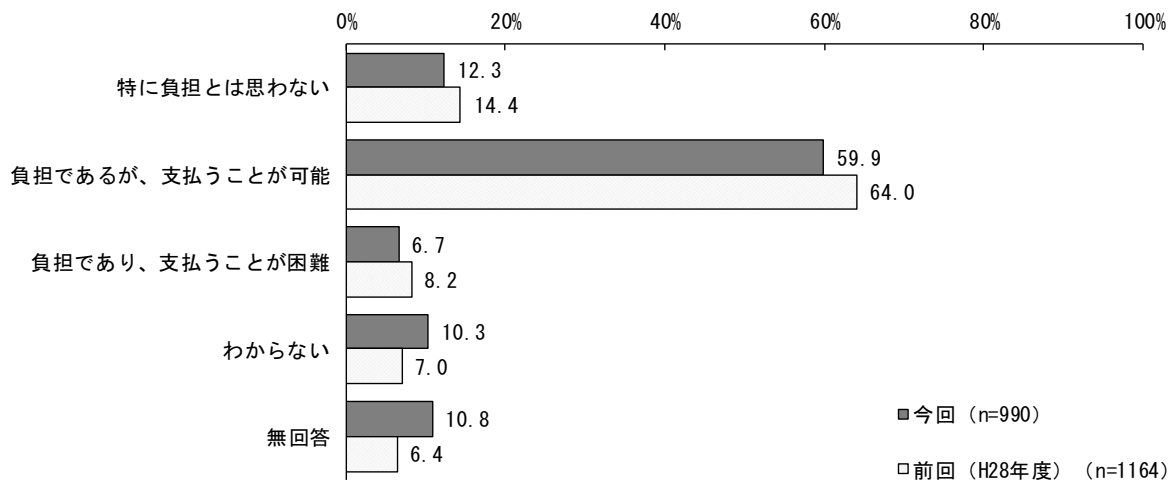
(1) 現在支払っている介護保険料について、どのように感じていますか (○はひとつ)

- 介護保険料に感じていることについて、「負担であるが、支払うことが可能」が59.9%で最も割合が高く、次いで「特に負担とは思わない」が12.3%、「わからない」が10.3%となっています。
- 年齢別に介護保険料に感じていることをみると、年齢が上がるにつれて「特に負担とは思わない」の割合が増加傾向にあります。
- 経済状況別に介護保険料に感じていることをみると、経済状況に苦しい人の方が「負担であり、支払うことが困難」の割合が増加傾向にあります。
- 前回調査と比較すると、大きな変化は見られません。



(年齢別) (経済状況別) 網掛：各項目1位 単位 (%)	特に負担とは思わない	負担であるが、支払うことが可能	負担であり、支払うことが困難	わからない	無回答
64歳以下 (n=7)	0.0	85.7	0.0	0.0	14.3
65歳～69歳 (n=14)	7.1	57.1	14.3	21.4	0.0
70歳～74歳 (n=68)	11.8	66.2	13.2	5.9	2.9
75歳～79歳 (n=150)	12.0	62.7	7.3	10.7	7.3
80歳～84歳 (n=216)	12.5	61.6	7.9	12.0	6.0
85歳以上 (n=460)	14.1	63.3	5.2	10.7	6.7
大変苦しい (n=90)	2.2	55.6	28.9	8.9	4.4
やや苦しい (n=240)	2.5	68.8	12.5	8.8	7.5
ふつう (n=553)	17.0	64.4	1.6	12.1	4.9
ややゆとりがある (n=27)	44.4	44.4	0.0	3.7	7.4
大変ゆとりがある (n=9)	88.9	0.0	0.0	11.1	0.0

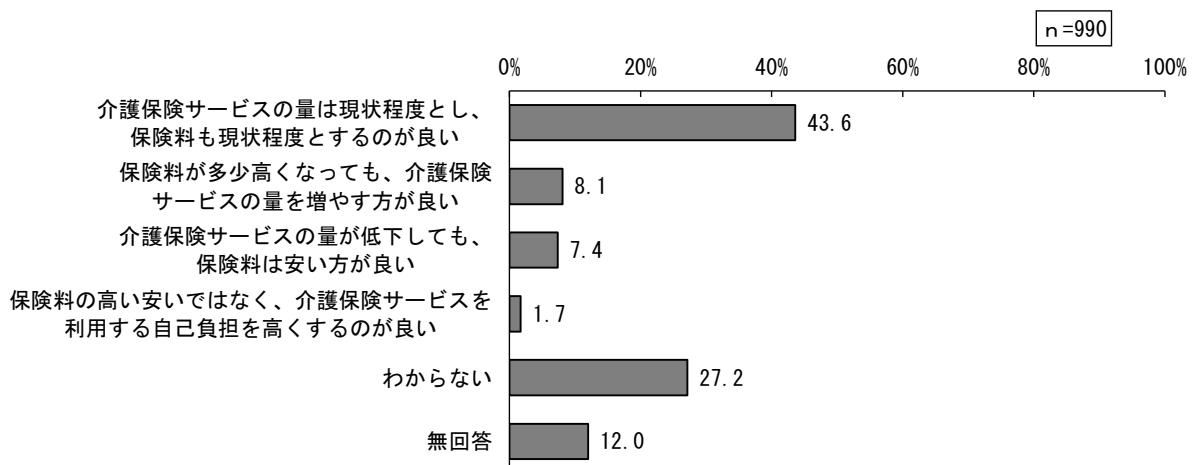
【 経年比較 】



(2) 保険料の額は、介護保険サービスの量を増加させるほど高くなり、逆に保険料を抑えれば介護保険サービスの量が不足するという関係にあります。

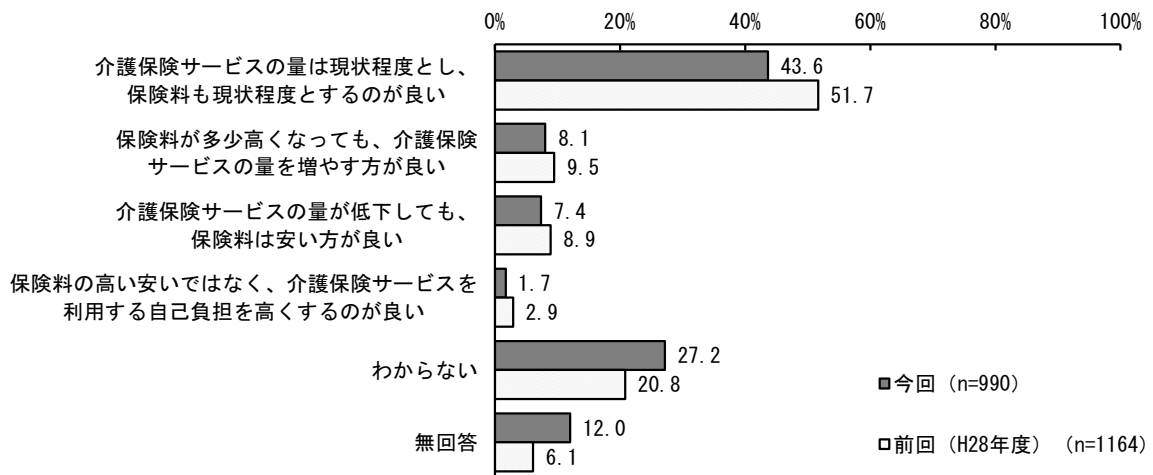
介護保険サービスと保険料の関係について、あなたのお考えに最も近いものはどれですか (○はひとつ)

- 介護保険サービスと保険料の考え方について、「介護保険サービスの量は現状程度とし、保険料も現状程度とするのが良い」が 43.6%で最も割合が高く、次いで「わからない」が 27.2%、「保険料が多少高くなっても、介護保険サービスの量を増やす方が良い」が 8.1%となっています。
- 経済状況別に介護保険料に感じていることをみると、経済状況にゆとりがあるにつれて「介護保険サービスの量は現状程度とし、保険料も現状程度とするのが良い」の割合が減少傾向にあります。
- 前回調査と比較すると、「介護保険サービスの量は現状程度とし、保険料も現状程度とするのが良い」の割合が 8.1ポイント減少しています。



(経済状況別) 網掛：各項目1位 単位 (%)	介護保険サービスの量は現状程度とし、保険料も現状程度とするのが良い	保険料が多少高くなっても、介護保険サービスの量を増やす方が良い	介護保険サービスの量が低下しても、保険料は安い方が良い	保険料の高い安いではなく、介護保険サービスを利用する自己負担を高くするのが良い	わからない	無回答
大変苦しい (n=90)	34.4	6.7	20.0	0.0	35.6	3.3
やや苦しい (n=240)	47.9	7.9	7.5	2.1	27.1	7.5
ふつう (n=553)	48.3	9.0	6.3	1.8	27.5	7.1
ややゆとりがある (n=27)	33.3	14.8	7.4	3.7	29.6	11.1
大変ゆとりがある (n=9)	22.2	0.0	0.0	11.1	66.7	0.0

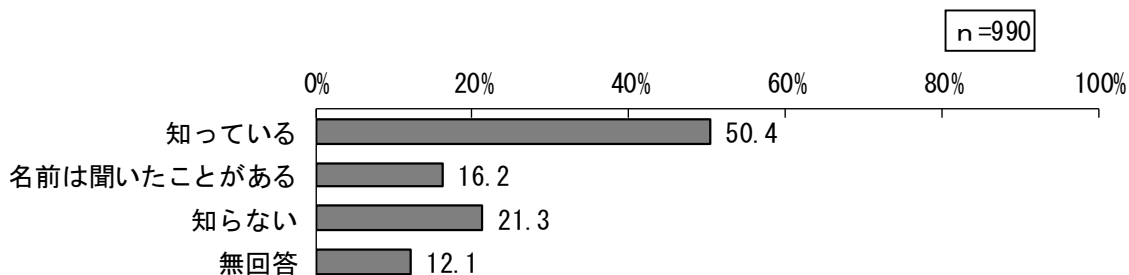
【 経年比較 】



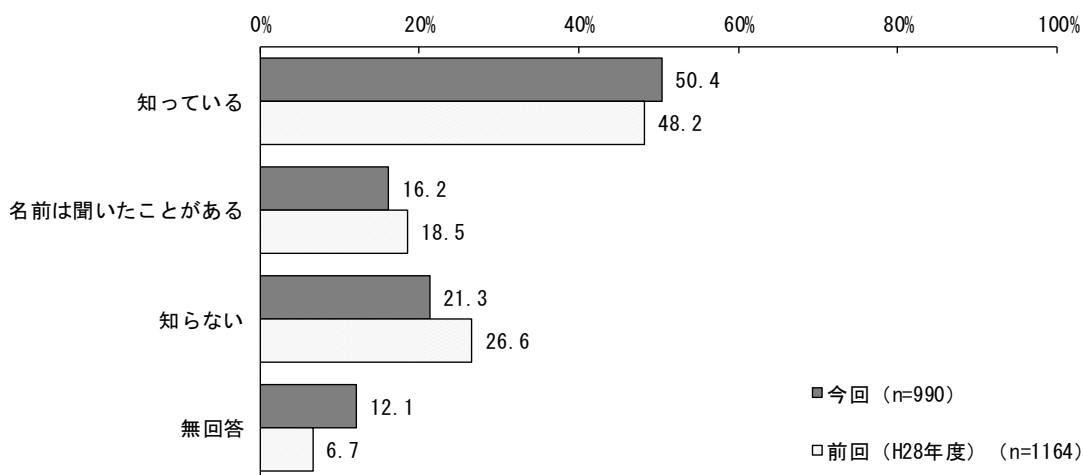
問17 地域包括支援センターについて

(1) 地域包括支援センターを知っていますか (〇はひとつ)

- 〇 地域包括支援センターの認知度について、「知っている」が 50.4%で最も割合が高く、次いで「知らない」が 21.3%、「名前は聞いたことがある」が 16.2%となっています。
- 〇 前回調査と比較すると、「知らない」の割合が 5.3 ポイント減少しています。

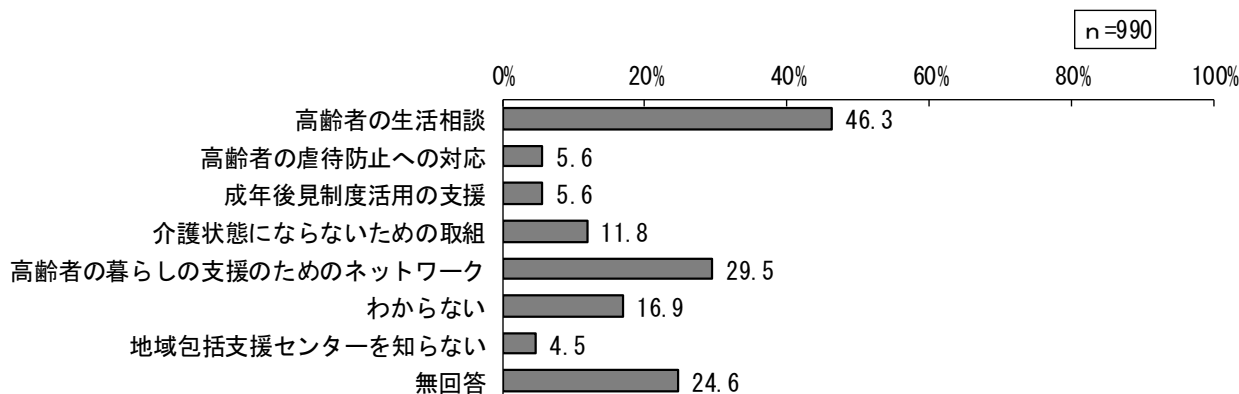


【 経年比較 】



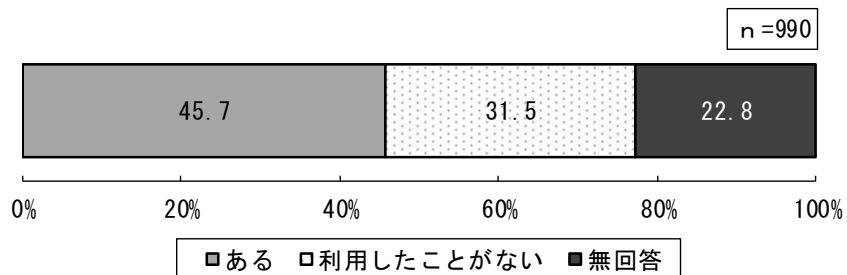
(2) 地域包括支援センターの役割について、あなたが知っているものは何ですか (〇はいくつでも)

- 〇 地域包括支援センターの役割として知っているものについて、「高齢者の生活相談」が 46.3%で最も割合が高く、次いで「高齢者の暮らしの支援のためのネットワーク」が 29.5%、「わからない」が 16.9%となっています。



(3) 地域包括支援センターを利用したことがありますか (○はひとつ)

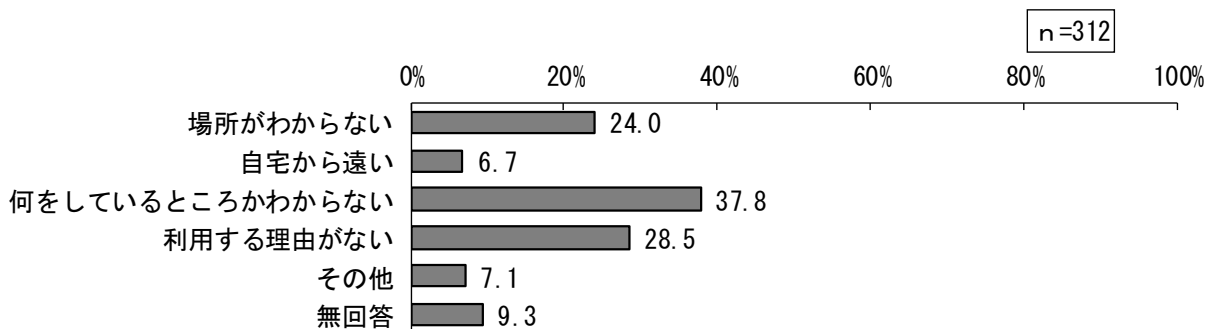
- 地域包括支援センターの利用経験について、「ある」が45.7%、「利用したことがない」が31.5%となっています。



(3-1) 「利用したことがない」と回答した方にお聞きします

利用したことがない理由は何ですか (○はいくつでも)

- 地域包括支援センターを利用したことがない方 (対象 312 人) の利用しない理由について、「何をしているところかわからない」が37.8%で最も割合が高く、次いで「利用する理由がない」が28.5%、「場所がわからない」が24.0%となっています。
- 年齢別に地域包括支援センターを利用したことがない方の利用しない理由をみると、74歳以下では「場所がわからない」、「利用する理由がない」が、75歳以上では「何をしているところかわからない」が最上位となっています。

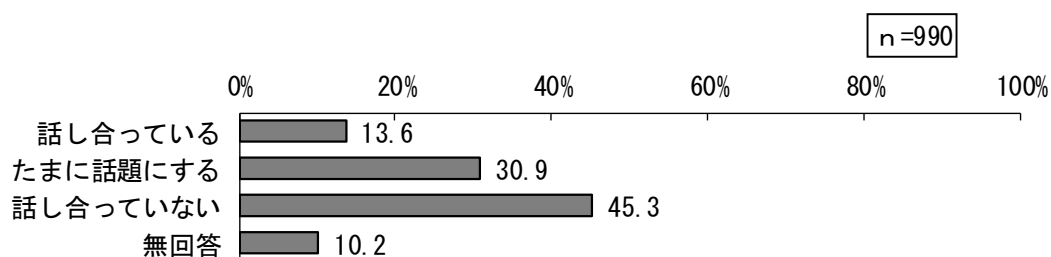


(年齢別) 網掛：各項目1位 単位 (%)	場所 がわ から ない	自 宅 か ら 遠 い	か わ か ら な い	何 を し て い る と こ ろ	利 用 す る 理 由 が な い	そ の 他	無 回 答
64歳以下 (n=1)	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
65歳～69歳 (n=8)	37.5	0.0	25.0	37.5	12.5	0.0	0.0
70歳～74歳 (n=14)	28.6	0.0	14.3	42.9	0.0	14.3	0.0
75歳～79歳 (n=48)	27.1	8.3	43.8	29.2	12.5	4.2	0.0
80歳～84歳 (n=83)	24.1	6.0	38.6	22.9	6.0	10.8	0.0
85歳以上 (n=144)	20.8	7.6	36.1	31.3	6.3	11.1	0.0

問18 最期の迎え方について

(1) 家族や大切な人と人生の最期の迎え方（最期を迎える場所や延命治療の希望など）について話し合っていますか（○はひとつ）

- 人生の最期の迎え方を話し合った経験について、「話し合っていない」が45.3%で最も割合が高く、次いで「たまに話題にする」が30.9%、「話し合っている」が13.6%となっています。
- 年齢別に人生の最期の迎え方を話し合った経験をみると、64歳以下と80歳以上では「話し合っていない」が、65歳～79歳では「たまに話題にする」が最上位となっています。



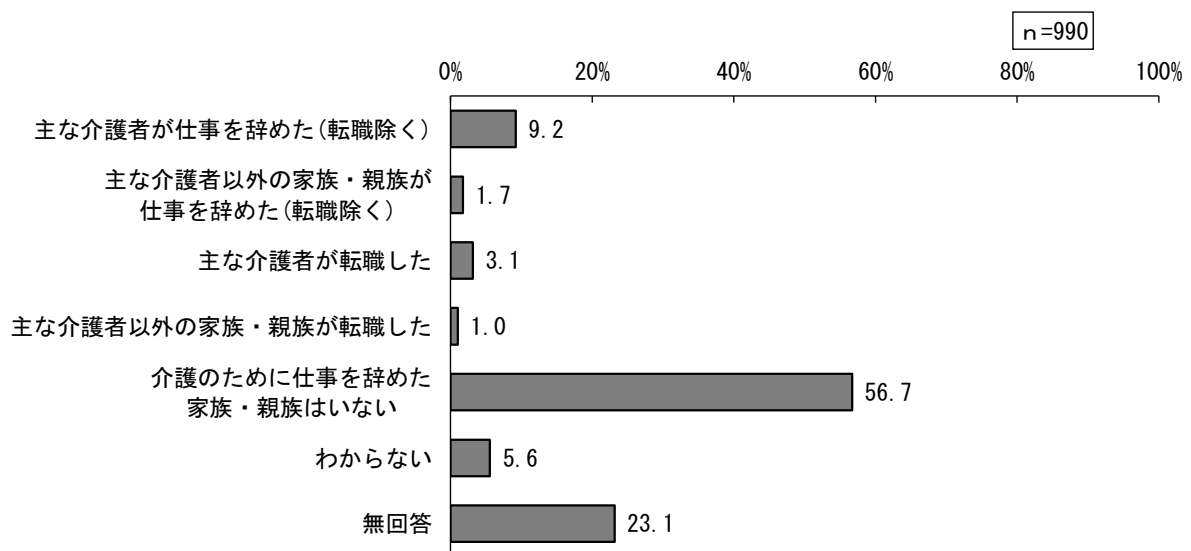
(年齢別) 網掛：各項目1位 単位 (%)	話し合っている	たまに話題にする	話し合っていない	無回答
64歳以下 (n=7)	14.3	14.3	71.4	0.0
65歳～69歳 (n=14)	7.1	57.1	28.6	7.1
70歳～74歳 (n=68)	17.6	42.6	35.3	4.4
75歳～79歳 (n=150)	11.3	42.0	40.7	6.0
80歳～84歳 (n=216)	17.6	28.2	48.1	6.0
85歳以上 (n=460)	13.9	29.1	51.1	5.9

問 19 から問 29 は、同居・別居を問わず介護している方がお答えください

問19 介護に伴う就労の状況について

(1) ご家族やご親族の中で、ご本人様（認定調査対象者様）の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか（現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません）（○はいくつでも）

- 介護を理由に仕事を辞めた方について、「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」が56.7%で最も割合が高く、次いで「主な介護者が仕事を辞めた（転職除く）」が9.2%、「わからない」が5.6%となっています。
- 介護認定別に介護を理由に仕事を辞めた方をみると、介護認定が上がるにつれて「主な介護者が仕事を辞めた（転職除く）」の割合が増加傾向にあります。

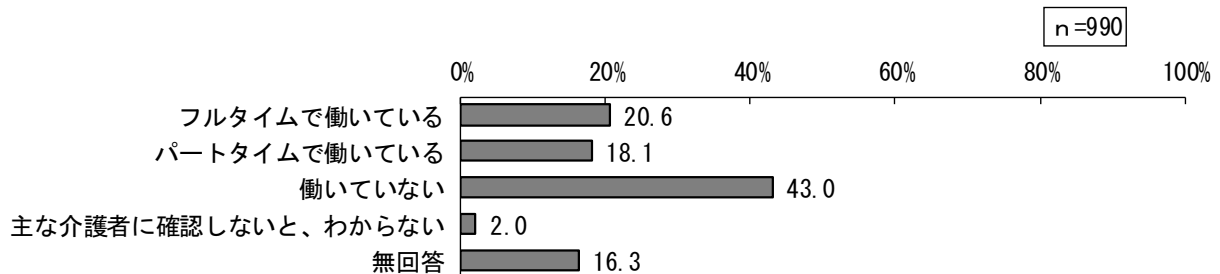


(要介護認定別) 網掛：各項目1位 単位 (%)	主な介護者が仕事を辞めた (転職除く)	主な介護者以外の家族・親族 が仕事を辞めた(転職除く)	主な介護者が転職した	主な介護者以外の家族・親族 が転職した	介護のために仕事を辞めた 家族・親族はいない	わからない	無回答
要介護1 (n=270)	6.3	0.4	3.0	1.5	66.3	5.9	17.0
要介護2 (n=304)	7.9	1.0	3.0	0.3	63.2	6.3	18.4
要介護3 (n=158)	12.7	3.2	5.1	1.9	54.4	5.7	17.7
要介護4 (n=99)	9.1	2.0	4.0	0.0	54.5	5.1	25.3
要介護5 (n=57)	22.8	7.0	1.8	1.8	54.4	0.0	12.3
わからない (n=8)	37.5	12.5	0.0	12.5	25.0	0.0	37.5

問20 介護者の勤務形態について

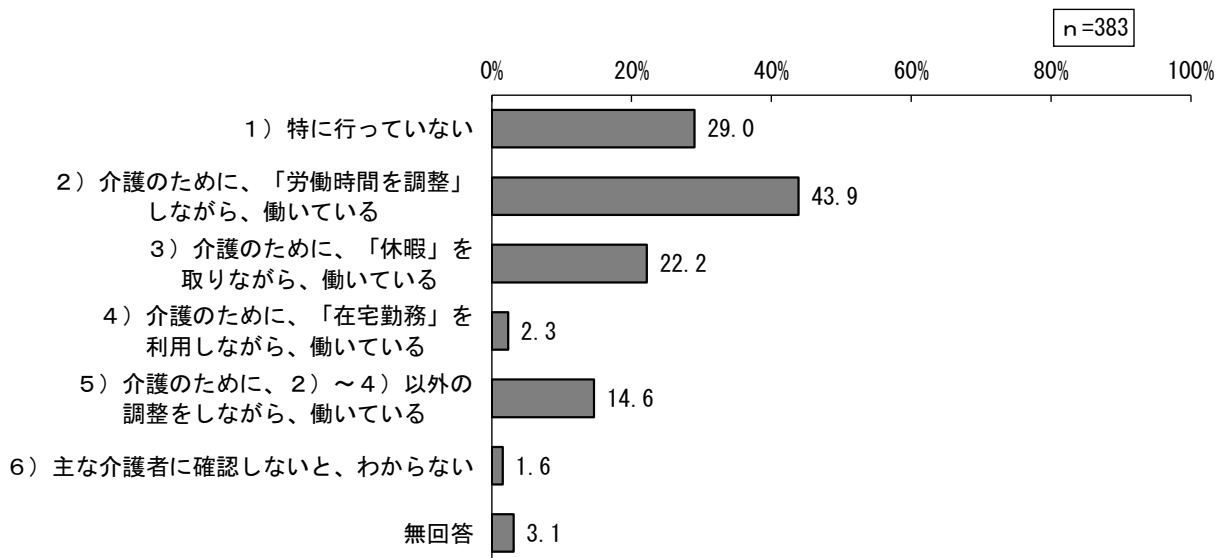
(1) 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください (○はひとつ)

- 主な介護者の勤務形態について、「働いていない」が 43.0%で最も割合が高く、次いで「フルタイムで働いている」が 20.6%、「パートタイムで働いている」が 18.1%となっています。



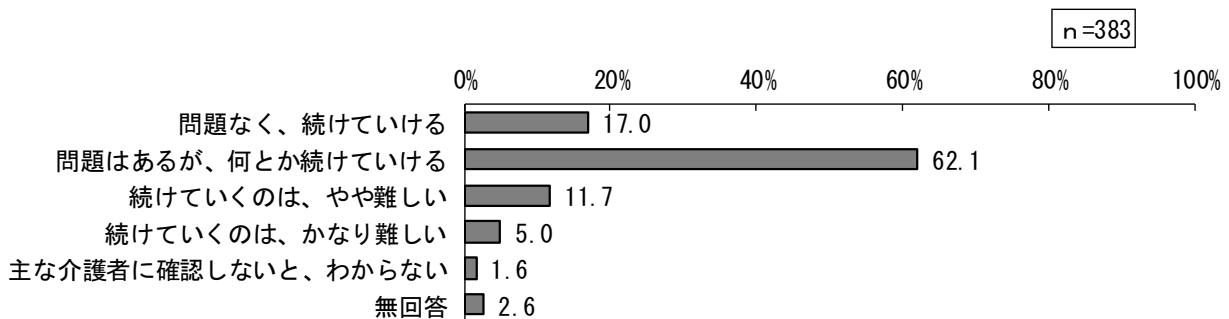
(1-1) 「働いている (フルタイムまたはパートタイム)」と回答した方にお伺いします
 主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整などを行っていますか (○はいくつでも)

- 現在働いている主な介護者 (対象 383 人) の働き方について、「2) 介護のために、「労働時間を調整」しながら、働いている」が 43.9%で最も割合が高く、次いで「1) 特に行っていない」が 29.0%、「3) 介護のために、「休暇」を取りながら、働いている」が 22.2%となっています。



(1-2) 主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか (○はひとつ)

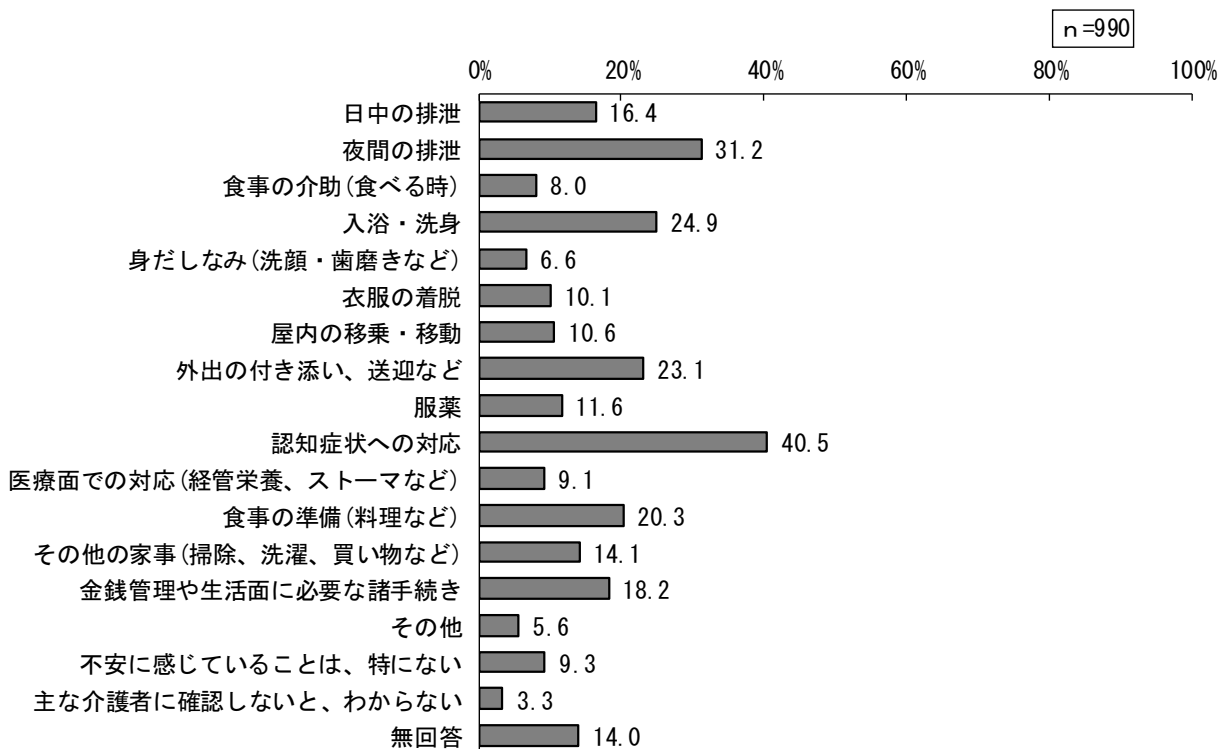
- 現在働いている主な介護者 (対象 383 人) の今後の就労と介護の両立について、「問題はあがるが、何とか続けていける」が 62.1% で最も割合が高く、次いで「問題なく、続けていける」が 17.0%、「続けていくのは、やや難しい」が 11.7% となっています。



問21 介護への不安などについて

(1) 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安を感じる介護などについて、ご回答ください (現状で行っているか否かは問いません) (○は全体で3つまで)

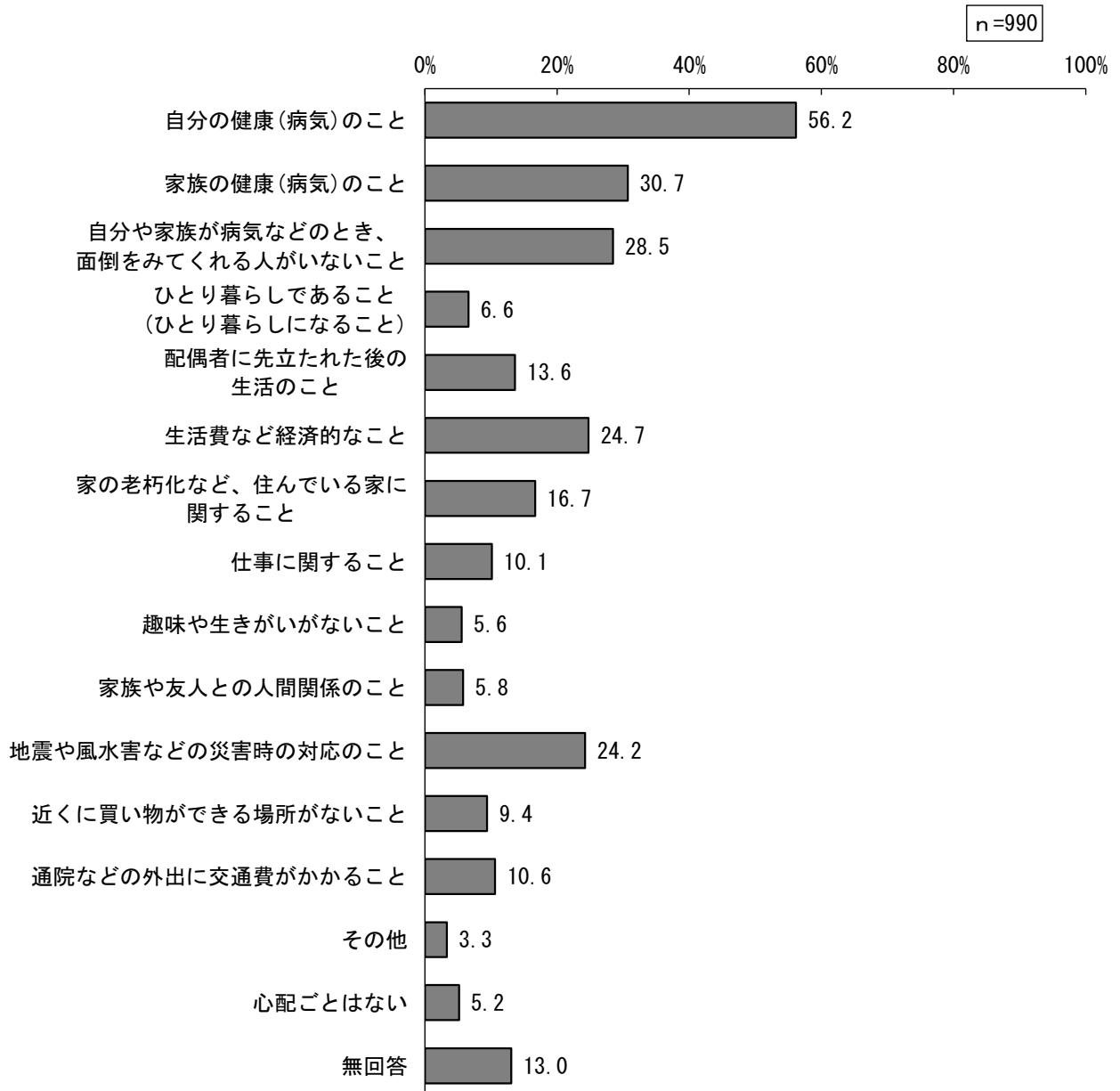
- 主な介護者の方が不安を感じる介護について、「認知症状への対応」が 40.5% で最も割合が高く、次いで「夜間の排泄」が 31.2%、「入浴・洗身」が 24.9% となっています。



問22 生活における心配ごとや悩みごとについて

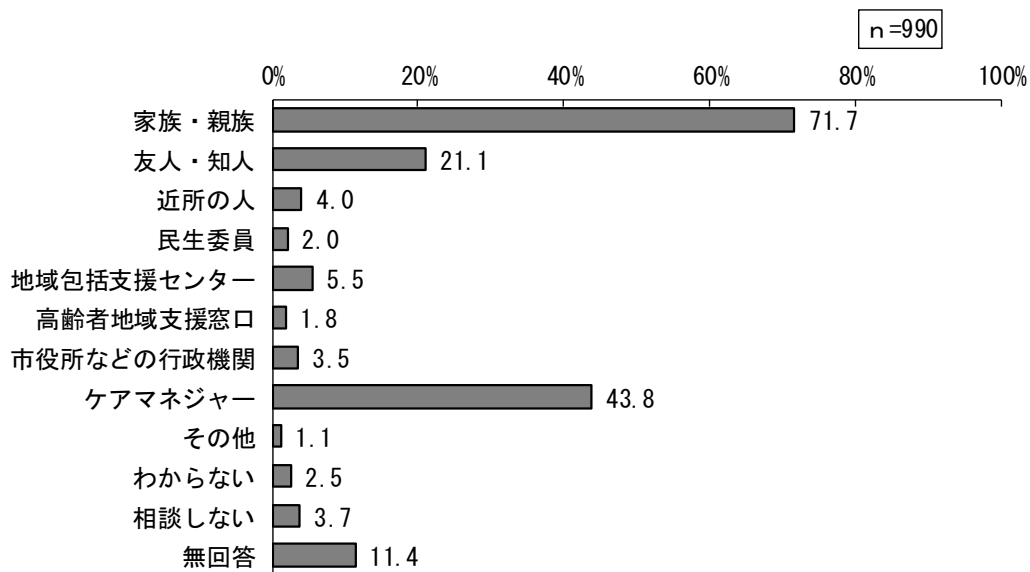
(1) 現在、生活における心配ごとや悩みごとをお持ちですか (○は5つまで)

○ 現在抱えている心配ごとや悩みごとについて、「自分の健康 (病気) のこと」が 56.2% で最も割合が高く、次いで「家族の健康 (病気) のこと」が 30.7%、「自分や家族が病気などのとき、面倒をみてくれる人がいないこと」が 28.5% となっています。



(2) 心配ごとや悩みごとは、誰に相談しますか (〇は3つまで)

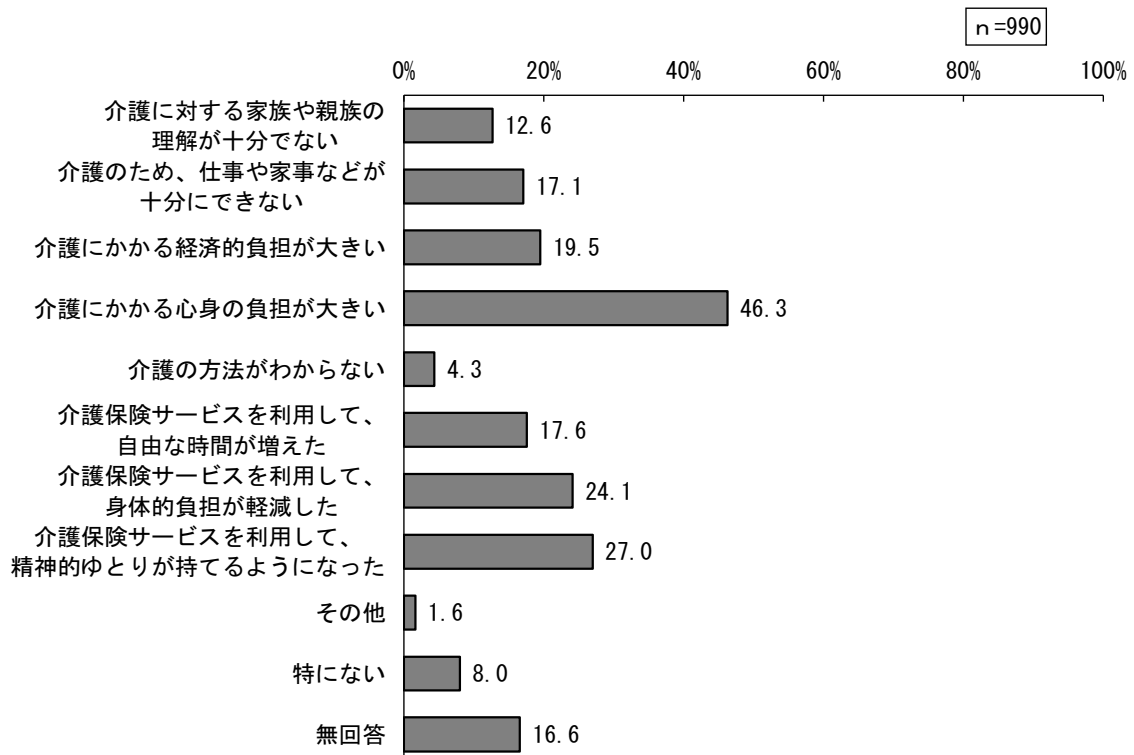
○ 心配ごとや悩みごとの相談相手について、「家族・親族」が 71.7%で最も割合が高く、次いで「ケアマネジャー」が 43.8%、「友人・知人」が 21.1%となっています。



問23 介護上で感じていることについて

(1) 介護をしている上で特に感じていることは何ですか (〇はいくつでも)

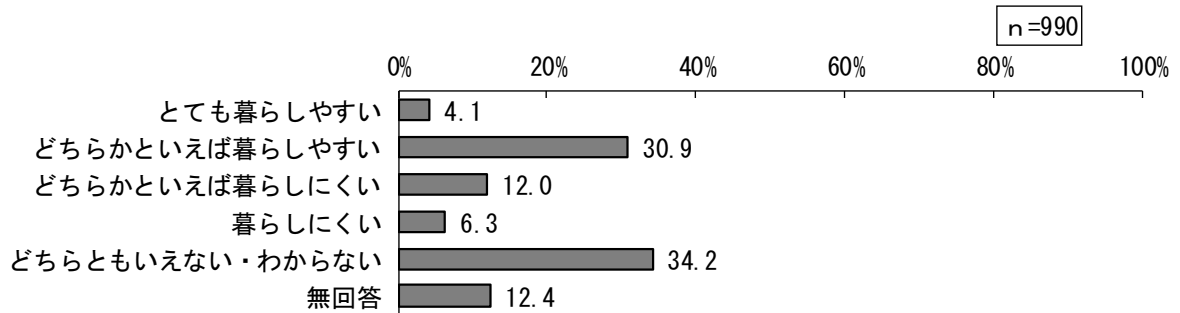
○ 介護をする上で感じていることについて、「介護にかかる心身の負担が大きい」が 46.3%で最も割合が高く、次いで「介護保険サービスを利用して、精神的ゆとりが持てるようになった」が 27.0%、「介護保険サービスを利用して、身体的負担が軽減した」が 24.1%となっています。



問24 暮らしやすさについて

(1) 富士市は、高齢者にとって暮らしやすいと思いますか。(〇はひとつ)

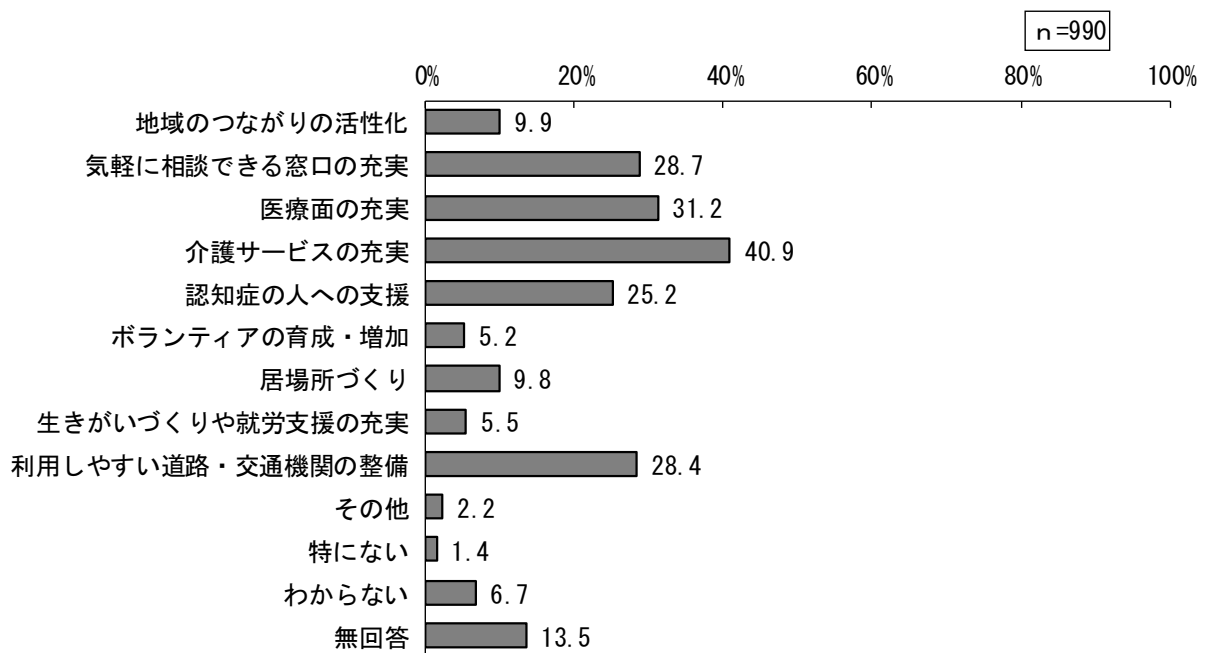
- 富士市の暮らしやすさについて、「どちらともいえない・わからない」が34.2%で最も割合が高く、次いで「どちらかといえば暮らしやすい」が30.9%、「どちらかといえば暮らしにくい」が12.0%となっています。
- 経済状況別に富士市の暮らしやすさをみると、経済状況にゆとりがあるにつれて「暮らしやすい」(「とても暮らしやすい」+「どちらかといえば暮らしやすい」)の割合が増加傾向にあります。



(経済状況別) 網掛：各項目1位 単位 (%)	とても暮らしやすい	どちらかといえば暮らしやすい	どちらかといえば暮らしにくい	暮らしにくい	どちらともいえない・わからない	無回答
大変苦しい (n=90)	6.7	18.9	16.7	11.1	40.0	6.7
やや苦しい (n=240)	4.2	30.0	17.9	7.5	33.8	6.7
ふつう (n=553)	4.2	35.6	9.6	5.4	37.1	8.1
ややゆとりがある (n=27)	3.7	37.0	22.2	7.4	22.2	7.4
大変ゆとりがある (n=9)	11.1	66.7	0.0	0.0	22.2	0.0

(2) 高齢者にとって暮らしやすいまちになるために、市が重点的に進めるべきことは何だと考えますか（〇は3つまで）

- 暮らしやすいまちになるために重点的に進めるべきことについて、「介護サービスの充実」が 40.9%で最も割合が高く、次いで「医療面の充実」が 31.2%、「気軽に相談できる窓口の充実」が 28.7%となっています。
- 年齢別に暮らしやすいまちになるために重点的に進めるべきことをみると、64 歳以下では「医療面の充実」、「介護サービスの充実」が、65～74 歳では「気軽に相談できる窓口の充実」が、75 歳以上では「介護サービスの充実」が最上位となっています。
- 介護認定別に暮らしやすいまちになるために重点的に進めるべきことをみると、要介護 1～4 では「介護サービスの充実」が、要介護 5 では「医療面の充実」が、わからないでは「気軽に相談できる窓口の充実」が最上位となっています。
- 暮らしやすさ別に暮らしやすいまちになるために重点的に進めるべきことをみると、暮らしやすい（「とても暮らしやすい」＋「どちらかといえば暮らしやすい」）及び、どちらともいえない・わからない方は「介護サービスの充実」が、暮らしにくい（「どちらかといえば暮らしにくい」＋「暮らしにくい」）方は「利用しやすい道路・交通機関の整備」が最上位となっています。



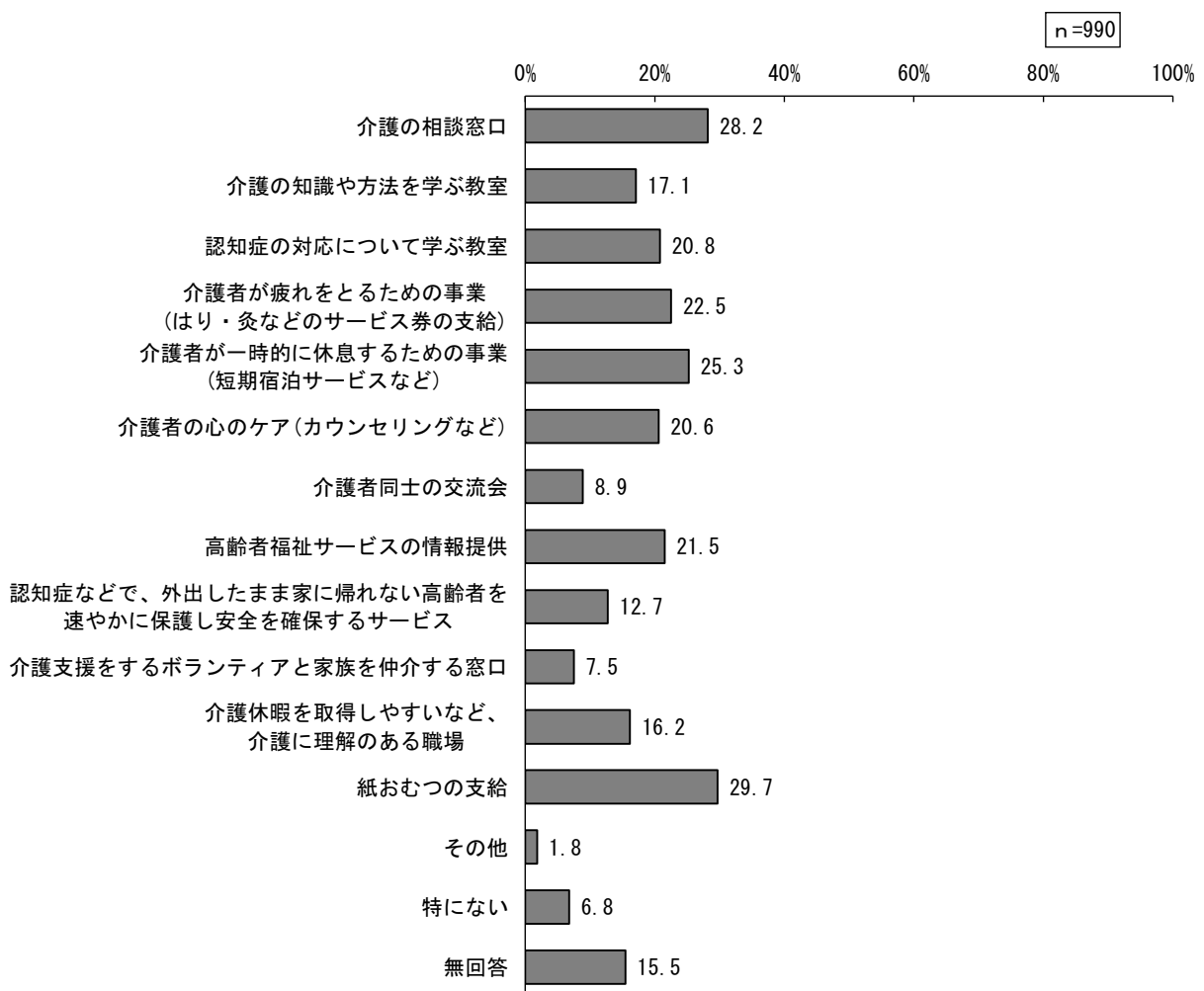
(年齢別) (介護認定別) (暮らしやすさ別) 網掛：各項目1位 単位(%)	地域のつながり の活性化	気軽に相談できる 窓口の充実	医療面の充実	介護サービスの 充実	認知症の人への 支援	ボランティアの 育成・増加	居場所づくり
64歳以下 (n=7)	14.3	14.3	42.9	42.9	28.6	0.0	14.3
65歳～69歳 (n=14)	7.1	35.7	28.6	28.6	0.0	0.0	7.1
70歳～74歳 (n=68)	8.8	38.2	33.8	35.3	29.4	8.8	10.3
75歳～79歳 (n=150)	13.3	30.7	34.0	40.7	26.7	6.0	8.7
80歳～84歳 (n=216)	9.7	33.3	28.2	41.2	27.3	6.0	8.8
85歳以上 (n=460)	10.2	27.4	33.0	45.4	27.0	4.8	11.5
要介護1 (n=270)	11.9	30.4	31.9	42.2	33.7	5.2	12.6
要介護2 (n=304)	10.2	30.3	30.3	43.8	21.7	5.3	12.2
要介護3 (n=158)	9.5	29.1	32.9	43.7	32.9	7.0	7.6
要介護4 (n=99)	11.1	34.3	43.4	49.5	23.2	6.1	5.1
要介護5 (n=57)	5.3	24.6	42.1	38.6	19.3	3.5	8.8
わからない (n=8)	12.5	37.5	12.5	12.5	0.0	12.5	0.0
とても暮らしやすい (n=41)	17.1	26.8	34.1	58.5	24.4	4.9	4.9
どちらかといえば暮らしやすい (n=306)	14.4	38.6	38.2	52.3	32.0	5.9	10.5
どちらかといえば暮らしにくい (n=119)	16.0	24.4	41.2	39.5	26.1	5.9	9.2
暮らしにくい (n=62)	9.7	22.6	38.7	35.5	22.6	9.7	9.7
どちらともいえない・わからない (n=339)	6.2	31.6	29.2	42.8	27.7	5.0	13.0
	生きがいづく りや就労支援 の充実	道路・交通機 関の整備	利用しやすい	特 に な い	わ か ら な い	無 回 答	
64歳以下 (n=7)	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	14.3	
65歳～69歳 (n=14)	7.1	28.6	7.1	0.0	14.3	14.3	
70歳～74歳 (n=68)	4.4	29.4	2.9	1.5	2.9	14.7	
75歳～79歳 (n=150)	5.3	28.7	2.7	2.0	8.0	8.0	
80歳～84歳 (n=216)	6.9	29.6	0.5	1.4	8.8	8.3	
85歳以上 (n=460)	5.9	31.1	2.8	1.5	5.9	9.3	
要介護1 (n=270)	5.9	29.6	2.6	1.1	5.2	7.4	
要介護2 (n=304)	7.6	32.2	1.6	0.7	10.5	9.2	
要介護3 (n=158)	7.0	29.1	1.3	1.9	5.7	6.3	
要介護4 (n=99)	2.0	26.3	3.0	4.0	3.0	10.1	
要介護5 (n=57)	1.8	31.6	7.0	1.8	3.5	10.5	
わからない (n=8)	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	37.5	
とても暮らしやすい (n=41)	4.9	17.1	2.4	7.3	7.3	2.4	
どちらかといえば暮らしやすい (n=306)	7.8	26.8	1.0	1.0	4.6	2.9	
どちらかといえば暮らしにくい (n=119)	5.0	50.4	4.2	0.0	1.7	3.4	
暮らしにくい (n=62)	1.6	64.5	4.8	0.0	1.6	6.5	
どちらともいえない・わからない (n=339)	5.9	27.1	2.9	2.4	13.0	1.8	

問25 家族への支援について

(1) 高齢者を介護する家族への支援として、必要だと思うものは何ですか

(○はいくつでも)

- 介護する家族への支援として必要だと思うものについて、「紙おむつの支給」が29.7%で最も割合が高く、次いで「介護の相談窓口」が28.2%、「介護者が一時的に休息するための事業（短期宿泊サービスなど）」が25.3%となっています。
- 介護認定別に介護する家族への支援として必要だと思うものをみると、要介護1では「介護者が一時的に休息するための事業（短期宿泊サービスなど）」が、要介護2では「介護の相談窓口」が、要介護3～5では「紙おむつの支給」が最上位となっています。なお、わからないでは上記のほか「認知症の対応について学ぶ教室」なども挙がっています。

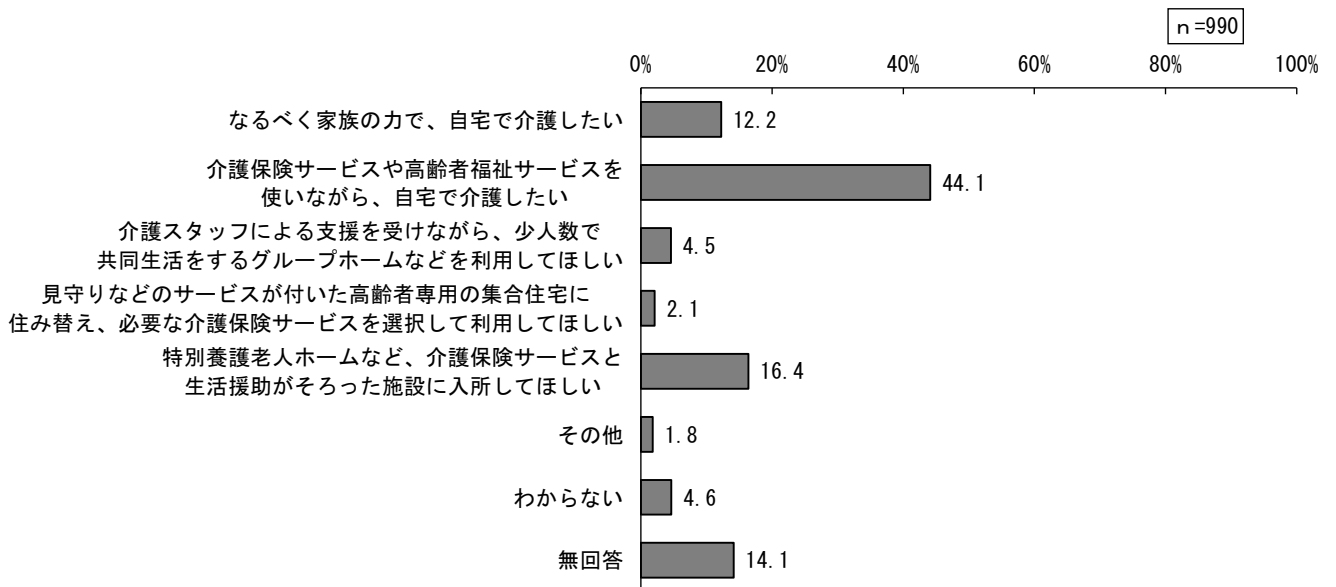


(介護認定別) 網掛：各項目1位 単位 (%)	介護の相談窓口	介護の知識や方法を学ぶ教室	認知症の対応について学ぶ教室	介護者が疲れをとるための事業(はり・灸などのサービス券の支給)	介護者が一時的に休息するための事業(短期宿泊サービスなど)	介護者の心のケア(カウンセリングなど)	介護者同士の交流会	高齢者福祉サービスの情報提供
要介護1 (n=270)	25.9	17.8	25.2	17.4	27.8	21.1	9.3	23.3
要介護2 (n=304)	28.9	19.4	20.7	27.0	26.6	23.7	11.2	21.7
要介護3 (n=158)	32.9	21.5	21.5	22.8	29.7	22.8	7.6	22.2
要介護4 (n=99)	35.4	13.1	22.2	26.3	22.2	15.2	8.1	26.3
要介護5 (n=57)	33.3	14.0	17.5	31.6	22.8	21.1	8.8	15.8
わからない (n=8)	25.0	12.5	25.0	25.0	12.5	12.5	0.0	25.0
	認知症などで、外出したまま家に帰れない高齢者を速やかに保護し安全を確保するサービス	介護支援をするボランティアと家族を仲介する窓口	介護休暇を取得しやすいなど、介護に理解のある職場	紙おむつの支給	その他	特になし	無回答	
要介護1 (n=270)	14.8	8.9	17.8	25.9	2.6	7.4	9.3	
要介護2 (n=304)	14.1	5.9	15.1	27.0	0.7	6.9	12.2	
要介護3 (n=158)	13.3	11.4	17.7	38.0	0.6	7.0	9.5	
要介護4 (n=99)	12.1	6.1	20.2	39.4	4.0	5.1	11.1	
要介護5 (n=57)	7.0	5.3	15.8	45.6	7.0	12.3	5.3	
わからない (n=8)	12.5	12.5	0.0	25.0	0.0	0.0	50.0	

問26 今後の介護について

(1) 今後の介護をどのようにお考えですか (○はひとつ)

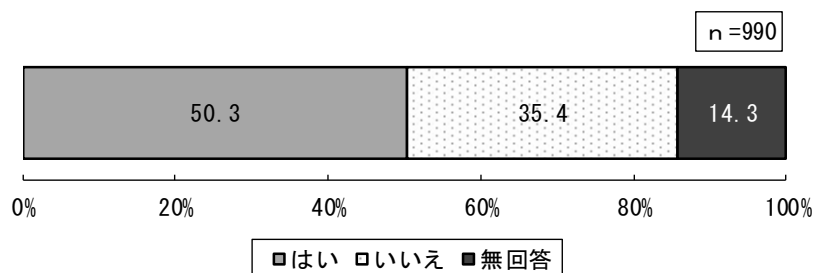
○ 今後の介護の考え方について、「介護保険サービスや高齢者福祉サービスを使いながら、自宅で介護したい」が 44.1%で最も割合が高く、次いで「特別養護老人ホームなど、介護保険サービスと生活援助がそろった施設に入所してほしい」が 16.4%、「なるべく家族の力で、自宅で介護したい」が 12.2%となっています。



問27 認知症施策について

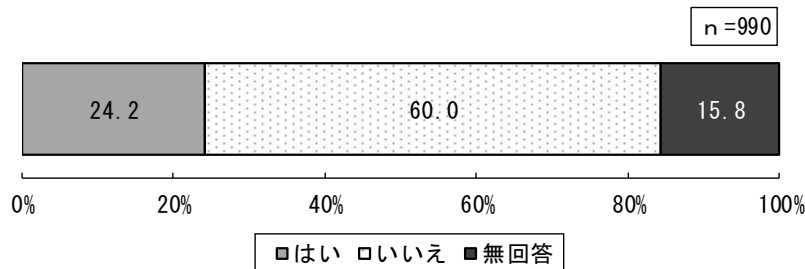
(1) 本人又は家族に認知症の症状がある人がいますか (○はひとつ)

○ 本人又は家族に認知症の症状がある人の有無について、「はい」が 50.3%、「いいえ」が 35.4%となっています。



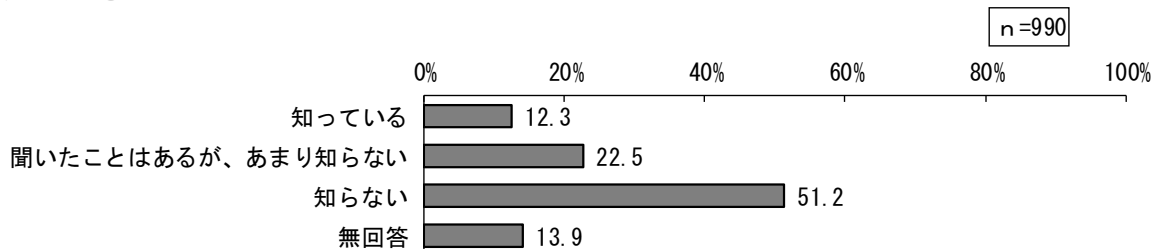
(2) 認知症に関する相談窓口を知っていますか (○はひとつ)

○ 認知症に関する相談窓口の認知度について、「いいえ」が60.0%、「はい」が24.2%となっています。



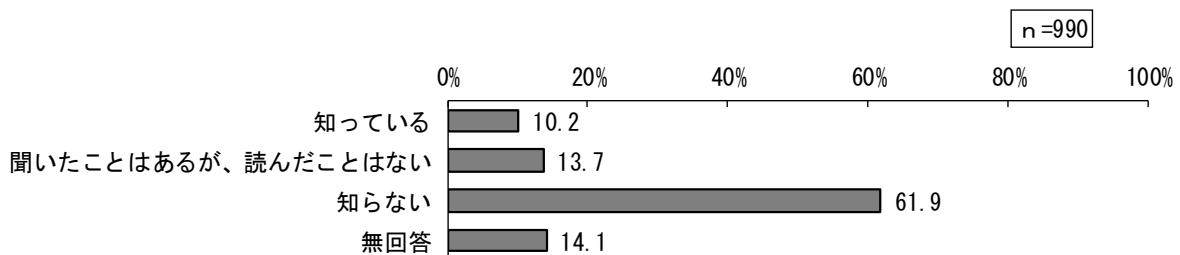
(3) 認知症サポーターについて知っていますか (○はひとつ)

○ 認知症サポーターの認知度について、「知らない」が51.2%で最も割合が高く、次いで「聞いたことはあるが、あまり知らない」が22.5%、「知っている」が12.3%となっています。



(4) 認知症の人の状態に応じて、市内で受けることができる医療・介護・福祉サービスなどをまとめたパンフレット『認知症の人と家族のみちしるべ』を知っていますか (○はひとつ)

○ 認知症の人と家族のみちしるべの認知度について、「知らない」が61.9%で最も割合が高く、次いで「聞いたことはあるが、読んだことはない」が13.7%、「知っている」が10.2%となっています。

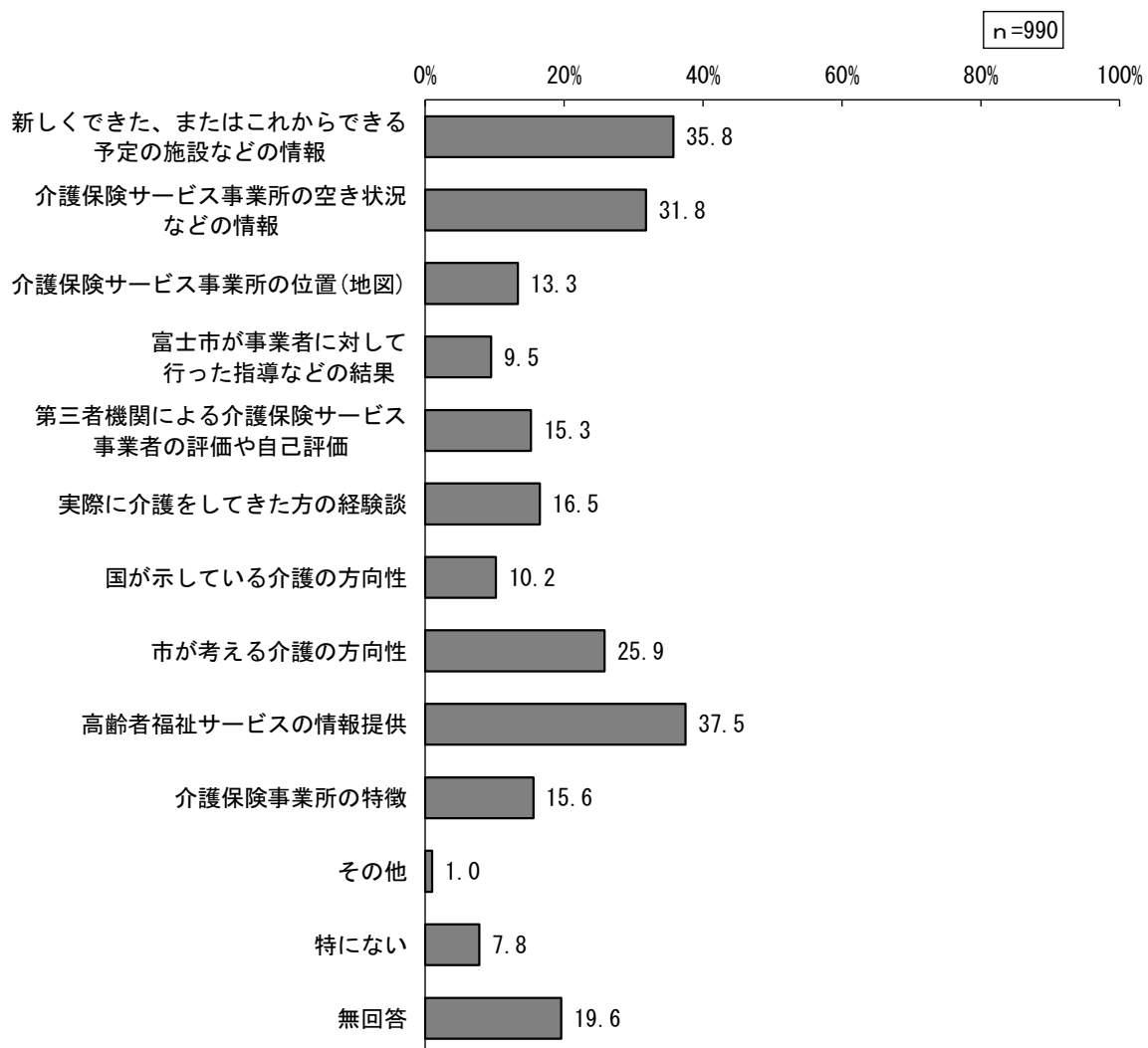


介護に関する情報について

(1) よりよい介護を行うために、あなたはどんな情報が必要だと考えますか

(○はいくつでも)

- よりよい介護を行うために必要な情報について、「高齢者福祉サービスの情報提供」が 37.5%で最も割合が高く、次いで「新しくできた、またはこれからできる予定の施設などの情報」が 35.8%、「介護保険サービス事業所の空き状況などの情報」が 31.8% となっています。
- 介護認定別によりよい介護を行うために必要な情報をみると、要介護1～3では「高齢者福祉サービスの情報提供」が、要介護4～5及びわからないでは「新しくできた、またはこれからできる予定の施設などの情報」が最上位となっています。



(介護認定別) 網掛：各項目1位 単位 (%)	新しくできた、またはこれ からできる予定の施設な どの情報	介護保険サービス事業所 の空き状況などの情報	介護保険サービス事業所 の位置(地図)	富士市が事業者に対して 行った指導などの結果	第三者機関による介護保 険サービス事業者の評価 や自己評価	実際に介護をしてきた方 の経験談	国が示している介護の方 向性
要介護1 (n=270)	35.6	33.3	13.3	5.2	17.8	14.8	7.4
要介護2 (n=304)	35.9	30.9	13.5	12.2	13.8	17.8	11.2
要介護3 (n=158)	39.2	39.2	13.9	12.0	18.4	20.9	14.6
要介護4 (n=99)	42.4	36.4	17.2	9.1	14.1	18.2	12.1
要介護5 (n=57)	38.6	31.6	12.3	10.5	19.3	19.3	12.3
わからない (n=8)	50.0	12.5	25.0	12.5	25.0	25.0	25.0
(介護認定別) 網掛：各項目1位 単位 (%)	市が考える介護の方向性	高齢者福祉サービスの情 報提供	介護保険事業所の特徴	その他	特にな い	無回答	
要介護1 (n=270)	26.3	41.1	17.8	1.1	10.4	14.1	
要介護2 (n=304)	26.3	38.2	16.1	0.7	8.9	16.1	
要介護3 (n=158)	25.9	44.3	16.5	1.3	5.1	12.7	
要介護4 (n=99)	33.3	39.4	15.2	0.0	6.1	15.2	
要介護5 (n=57)	31.6	24.6	14.0	3.5	12.3	17.5	
わからない (n=8)	37.5	37.5	12.5	12.5	0.0	25.0	